

平成29年 議会報告・意見交換会

(市民からの提言等, 議会からの回答の要約)

◆開催日, 会場, 参加者数及び担当者	1ページ
◆出席議員, 所管委員会凡例	2ページ
◆質問・意見・要望の要旨, 回答の要旨	3~40ページ
◆提言書としていただいたご意見等	41~47ページ
◆アンケート集計表, アンケートでのご意見	48~54ページ

◆開催日、会場及び参加者数

No.	月日	曜日	場所	参加者数
1	7月12日	水	古川志田東部コミュニティセンター	25
2			古川宮沢地区公民館	17
3			北谷地部落生活センター	15
4			川渡地区公民館	14
5			沼部公民館	20
6	7月13日	木	市役所本庁舎	24
7			古川富永地区公民館	5
8			松山下伊場野地区公民館	6
9			三本木総合支所	20
10			鹿島台総合支所	25
11	7月19日	水	古川志田地区公民館	13
12			古川清滝地区公民館	12
13			松山老人福祉センター	24
14			岩出山公民館	17
15			大貫地区公民館	22
16	7月20日	木	鹿島台公民館	16
17			古川南部コミュニティセンター	20
18			古川東大崎地区公民館	34
19			古川敷玉地区公民館	13
20			池月地区公民館	8
21	7月21日	金	大崎市図書館	32
22			宮袋公会堂	17
23			西古川地区公民館	34
24			小野第三区集会所	10
25			鬼首地区公民館	33
			合計	476

◆出席議員（敬称略）

開催日	会場	班長	副班長	班員			
7月12日 (水)	志田東部	鎌内つぎ子	相澤孝弘	相澤久義	横山悦子	青沼智雄	大友文司
	宮沢	八木吉夫	佐藤勝	佐藤仁一	豊嶋正人		
	北谷地	佐藤仁一郎	小沢和悦	氷室勝好	佐藤弘樹	木村和彦	木内知子
	川渡	中鉢和三郎	氏家善男	遊佐辰雄	後藤錦信	佐藤和好	大山巖
	沼部	富田文志	只野直悦	関武徳	山田和明	山村康治	
7月13日 (木)	市役所 本庁舎	富田文志	関武徳	横山悦子	相澤孝弘	小沢和悦	大山巖
	富永	八木吉夫	青沼智雄	木村和彦	佐藤和好	大友文司	
	松・下伊	鎌内つぎ子	氏家善男	佐藤仁一	氷室勝好	木内知子	佐藤勝
	三・支	中鉢和三郎	佐藤仁一郎	相澤久義	遊佐辰雄	後藤錦信	
	鹿・支	只野直悦	佐藤弘樹	山田和明	山村康治	豊嶋正人	
7月19日 (水)	志田	八木吉夫	相澤孝弘	関武徳	青沼智雄	小沢和悦	佐藤清隆
	清滝	鎌内つぎ子	佐藤勝	後藤錦信	豊嶋正人	大友文司	
	松・老	佐藤仁一郎	木内知子	氷室勝好	佐藤弘樹	相澤久義	横山悦子
	岩・公	氏家善男	中鉢和三郎	佐藤仁一	遊佐辰雄	佐藤和好	大山巖
	大貫	只野直悦	富田文志	木村和彦	山田和明	山村康治	
7月20日 (木)	鹿・公	佐藤仁一郎	山田和明	佐藤弘樹	相澤久義	横山悦子	
	古川南部	八木吉夫	鎌内つぎ子	相澤孝弘	豊嶋正人	青沼智雄	小沢和悦
	東大崎	富田文志	佐藤清隆	関武徳	後藤錦信	佐藤和好	佐藤勝
	敷玉	只野直悦	木内知子	木村和彦	山村康治	大友文司	
	池月	氏家善男	中鉢和三郎	佐藤仁一	氷室勝好	遊佐辰雄	大山巖
7月21日 (金)	図書館	古川	青沼智雄	関武徳	豊嶋正人	佐藤和好	大友文司
	宮袋	八木吉夫	木内知子	相澤久義	横山悦子	山村康治	
	西古川	氏家善男	小沢和悦	佐藤仁一	佐藤弘樹	相澤孝弘	佐藤清隆
	小野三区	只野直悦	富田文志	氷室勝好	木村和彦	山田和明	佐藤勝
	鬼首	中鉢和三郎	佐藤仁一郎	遊佐辰雄	後藤錦信	大山巖	

門間 忠（議長） 7/12（川渡），7/13（鹿島台支所），7/21（宮袋）

◆所管委員会凡例

- ・議運・・・議会運営委員会
- ・総務・・・総務常任委員会
- ・民生・・・民生常任委員会
- ・産業・・・産業常任委員会
- ・建設・・・建設常任委員会
- ・庁舎・・・市役所庁舎建設調査特別委員会

◆質問・意見・要望の要旨，回答の要旨

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
1	志田東部	防災・減災	戸別受信機が配置されたが受信が悪い。	担当課に伝える。	総務
2	志田東部	防災・減災	万が一の場合に地区当局からの情報を市当局へ発信できるようにしてほしい。	担当課に伝える。	総務
3	志田東部	その他	北原工業団地のアルプス電気株式会社社員の通勤車両約2,000台に対する取り付け道路整備に際し、農作業に支障のない安全な道路整備をしてほしい。あわせて、圃場整備工事の計画変更を早期に示してほしい。	アルプス電気株式会社は、古川塚目の古川第2工場に新工場棟を建設し、平成30年10月完成後に30年度中の稼働を目指す計画を進めている。新工場棟の延べ床面積は37,000㎡で、古川第2工場と合わせ52,800㎡となり、同社の国内生産工場で最大規模になる。この計画にあたって、取り付け道路などの対応は既に担当課に求めているが、農道を整備する際にも支障の無いように、また、現在検討中の道路整備案も急いで計画を策定するよう求めていく。	産業・建設
4	志田東部	その他	稲葉小泉線の見通しは15年以内にといいことだが、進捗状況は。	県では予算（調査費）が計上されており、347号から一迫線の区画のうち、47号から南下での整備もアルプス通勤車両を考慮して早期に事業化することも視野に要望していく。県と協議しながら今秋から進める。	建設
5	志田東部	防災・減災	デジタル防災無線のから流れる曲「恋は水色」はどのような経過で選ばれたのか。突然高い音がスピーカーから流れるが、これは人体に悪いので、低い音から始まる音楽にすべきである。また、スピーカーを大きくしても周辺には聞きにくいことから、小さいスピーカーを多く取り付けるべきである。	担当課に伝える。	総務
6	志田東部	防災・減災	防災行政無線の誤報の原因と今後の対応については、どのようになっているのか。	今回の誤報については、試験モードから自動的に通常モードに切り替わるようあらかじめ設定された5分を経過したことに気づかず、試験を実施したものである。今後、同種の作業を実施する際は、事前に作業手順を確認し、作業内容の周知徹底など、チェック体制を強化し、再発防止に努めていくこととしている。	総務
7	志田東部	その他	議会改革基本条例について、過去に千代田区の議会改革の視察をしているようだが、その内容をどう参考にしたのか。	議会運営委員会に伝える。	議運
8	志田東部	防災・減災	防災行政無線の設置に当たり、先例を検討したのか。吟味不足ではなかったか。	近隣自治体を参考にしている。	総務
9	志田東部	防災・減災	防災行政無線の整備費用はどのくらいか。	約21億円である。	総務
10	志田東部	防災・減災	市街地には防災行政無線は配置されたのか。	市街地にも配置されている。なお、市内全域で294カ所に配置されている。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
11	志田東部	防災・減災	戸別受信機の設置は区長のみなのか。公共施設、企業等にも配置すべきではないか。	担当課において検討している。	総務
12	志田東部	その他	アルプス電気株式会社の移転により、周辺道路の交通量増加が予想されるが、稲葉小泉線の整備を早めに行ってほしい。	取り付け道路などの対応は既に担当課に求めているが、現在検討中の道路整備案も急いで計画を策定するよう求めている。 【建設常任委員会 H29.10.18現地調査実施】	産業・建設
13	志田東部	防災・減災	防災行政無線設置に当たり、住民への説明は行ったのか。また、防災無線で市民歌を流せないのか。	担当課に確認するとともに、意見を伝える。	総務
14	志田東部	その他	西荒井塚目線のメガネ市場西側（米倉）がいつも水が溜まっているので、排水路の整備を行うべきである。	担当課に対応を求めている。	建設
15	志田東部	その他	大型ごみ（布団、ベッド等）の集積所の工夫が必要である。	担当課に伝える。	総務
16	志田東部	その他	大江川のカメムシ駆除対策、草刈り管理等を行ってほしい。	担当課に伝える。	建設
17	志田東部	その他	行政区（米倉）内の世帯数が増加しているため、警察の巡回を要望する。	担当課に伝える。	総務
18	志田東部	その他	人口減少問題に関連して、仙台市では3カ所のごみ焼却施設で発電をしており、その効果は高い。その収入により市民の税金等が安くなれば良い。運営は民間に委託せず、直営として効率化を図るべきである。議員提案で実現してほしい。	意見として伺う。	総務
19	志田東部	その他	米倉江の整備が進んでいない。347号塚目交差点付近は路肩が崩れた箇所を土留めで対応しているが、冬場の交通を配慮してコンクリートで改良すべきではないか。	米倉江は農業用水路であり、流量断面を狭くするのは厳しいと聞いている。また、河川整備は工場の建物が官地を一部占有していることから、返却されない限りは難しいものと認識している。	建設
20	志田東部	防災・減災	防災行政無線で災害時に情報を流すというが、各所の状況についての情報収集はアマチュア無線従事者を活用すべきである。	現在はアマチュア無線愛好会古川クラブに災害時の協力参加をいただいている。防災訓練などにも参加している。	総務
21	志田東部	その他	大江川の堆積土砂や法面の草刈りへの対応をしっかりと行うべきではないか。	県の管理河川であり、市から要望していると聞いている。	建設
22	志田東部	その他	資源ごみの持ち去り行為への対応はどうしているのか。	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の罰則規定により罰則対応となる。	総務
23	志田東部	その他	市指定袋に入れたごみを焼却場に持ち込んだ場合は無料にすべきである。	担当課に伝える。	総務
24	志田東部	その他	国勢調査の際には、事前に市の広報車で広報をしてほしい。訪問してもなかなか面談が難しくなっている。	担当課に伝える。	総務
25	宮沢	その他	江合川堤防の草刈り、河川敷内の雑木などの対策を関係機関に要請とイタドリ刈りの刈り払い等の対策を要望する。	要望を踏まえて、中洲の雑木など国県の管理機関へ要請するとともに現地調査を行う。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
26	宮沢	その他	ゴミ処理許可、減量化などに関して、広域行政事務組合に丸投げするのではなく、市としての責任ある関わりと、主体性ある市議会での議論も必要ではないか。	責任分担の明確化などを踏まえ、市当局の意識が高まるよう議会でも議論していく。	総務
27	宮沢	その他	高速道路の雑木の枝が側道側にはみ出ている箇所があるため、関係機関に伐採の要請をしてほしい。	関係機関へ要請を行う。	建設
28	宮沢	その他	街路灯や防犯灯の劣化に伴う撤去費用の問題がある。LEDへの切り替えの促進とあわせ、検討すべきである。	撤去費用など支援の在り方について要綱の見直しなどを提言していく。	総務
29	宮沢	その他	熊やイノシシなどの鳥獣被害対策を進めてほしい。	各地域からも多くの要望が上がっている。議会でも先進地視察などを行って対策の充実を要望している。ソーラー電気柵等の導入を支援する事業も実施するとともに、大崎市有害鳥獣被害対策協議会及び実施隊を立ち上げ対策に取り組んでいる。また、ハクビシンなどへの対策には、捕獲用のおりの貸出しなども実施しているので相談してほしい。	産業
30	宮沢	その他	市全体での都市計画や工業団地整備計画はあるのか。古川桜ノ目地区で工業団地整備の要望があるが、その後どうなっているのか。	大崎市では既に「都市再生整備計画」や「大崎市都市計画マスタープラン」を策定しており、この計画でも工業団地整備を進めることにしている。古川地域小野の新鶴巻工業団地13.8ha（工場用地11ha）は大部分が農地であり、その土地利用調整後に整備着手する予定である。また、三本木地域桑折の三本木スマートインターチェンジ（SIC）東部工業団地6ha（工場用地3ha）は、比較的小規模な工業団地として整備する予定である。	産業
31	宮沢	その他	化女沼周辺地区の観光振興の観点から、自然公園化などを要望している。ぜひ、議会としても促進してほしい。	県と市の担当課にも機会を捉えて要望していく。また、スポーツ公園や長者原SAスマートインターチェンジとの一体化した地域振興など、地域の考え方と一体となり努力する。	産業
32	宮沢	公共交通	公共交通に期待する動きは清滝地区を初め、多くある。基本条例はいつごろの策定を目指しているのか。また、プロセス（手順）はどうなのか。人口減少、高齢者免許返納問題など、基本条例などによって安心して免許証返納ができる環境と安定した運行計画の実現を望む。	交通空白地域や弱者の増加、日常生活上の利便性確保の観点から、条例の必要性について議員間で討議を重ねる。また、交通事業者、市民、市当局などとの共有感を高めて、それぞれの役割などを明記した市民全体として取り組める条例を目指したい。	総務
33	北谷地	公共交通	高齢で足の悪い家族がおり、タクシーを利用する機会も多い。格安、低料金で利用できる公共交通を要望する。	福祉タクシーは家族全員が住民税非課税でなければ利用できなくなっており、地域内交通（デマンド型）だけではなく、こうした方も利用できないかと議会における所管の委員会で議論しているところである。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
34	北谷地	公共交通	予約乗合いバスはどの地域で実施しているのか。	古川・三本木地域以外の地域で実施している。	総務
35	北谷地	公共交通	地域内交通について、例えば地区の住民が今年検討委員会をつくり、要望を提出すれば、来年には実施できる目途となるのか。	検討委員会を立ち上げて議論をし、アンケート調査を実施するなど、利用者の把握、確認を行い、実証運行を経て、本格運行となるが、実施に当たっては予算の確保等も必要となるので、担当課と協議、相談をしてほしい。	総務
36	北谷地	公共交通	グループタクシーについて、乗り合い型ではなく、1人でも軒先から乗車できる方式を考えてほしい。 また、仙台市では無料乗車券を発行しており、本市でもお年寄りへの半額助成などを考えてほしい。	グループタクシーの利用には、住民バスなどのバス停から800m以上離れた地域などとの条件がある。所管常任委員会では、利用料金の助成や利用条件の緩和について真剣に議論している。	総務
37	北谷地	その他	大崎市民病院利用の際、市民でありながら必ず紹介状を持ってきてくださいと言われるが考えてもらえませんか。	市民病院本院は、急性期を担う病院となっており、市民の皆様には、まずかかりつけ医に行っていただき、それでも、対応できない等の場合は本院を受診いただくことになる。 この理由は、本院にも受け入れ能力の限界があり、初期の治療は、かかりつけ医としている。市民病院本院は、地域医療支援病院に位置づけられており、医療法により、他の医療機関から一定の割合以上の紹介患者を受け入れなければならないので、ご理解賜わりたい。	民生
38	北谷地	その他	地域医療支援病院とは、患者を支援する病院ではないのか、病院を支援する病院になっていると思うのだが。	病院に分担があり、一般の開業医の先生方や民間病院が担っているかかりつけ医と、手術や重篤な患者を診る急性期病院があり、大崎市民病院は急性期を担う病院になっている。このような理由により、地域における診療体制が弱い小児科を除く診療科は、紹介状のある患者を中心に診療していたが、議会からの要望等もあり、新病院開設時には選定療養費をご負担いただければ、受診できるようになった。	民生
39	北谷地	その他	紹介状がある人は無料で、ない人は有料とのことだが、理解できない。	病院には、一般病院、急性期病院、その上に、大学病院と各々役割分担がある。市民病院本院は、一般病院より重篤患者を診療する急性期病院であり、患者の病状が良くなると、一般病院に戻すこととなる。このようにしないと、市民病院は、パンクすることになる。なお、年間の救急車での搬入受入者数約6,400人、自家用車での患者数5,000人。病院側の話として、救急車で搬入されないものの重篤な状態である方も1割程度いらっしゃるということです。なお、市民病院に通院している方が、別な原因で倒れたりした場合は、ER救急外来で受け付ける。	民生

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
40	北谷地	その他	ER救急外来、そのような仕組みは知らなかったのだが教えてほしい。	ER救急外来に行けば診てもらえるが、一般的には、かかりつけ医で診てもらうのが普通のルートである。市民への配布物の中に市民病院広報誌があるので見てほしい。その他に大崎広域消防では、救急車の使い方もお知らせしている。普段から、かかりつけ医に相談し、自分の健康や症状を把握したうえで、必要に応じて紹介してもらうことが、一番早い方法でもある。	民生
41	北谷地	その他	市民病院に3か月に1回行くが、パツとしない。行くたびに別な病院に移りませんかといわれる、患者が邪魔なのではないか。患者側とすれば、設備の整った病院にいるほうが安心する。市民病院は、市民を守る病院ではなく、病院を守る病院のように思える。	それだけ回復したので、ほかの病院に移ってもいいですよ、とのことだと思う。市民病院は、急性期病院の性格もあり、病床単位には平均在院日数が何日との基準もある。問題は、なかなか自分で他の病院が探せない人が、紹介してほしい際に応えられることである。地域医療支援病院は、開業医を応援する意味だけでなく、必要な患者に必要な治療を行い市民を守るための病院である。ご理解賜りたい。	民生
42	北谷地	その他	よく会合で、地域包括ケアの話聞く、市民病院もその方向にと聞くが、よく理解できないので、教えてほしい。	例えば、外科で入院すると在院日数何日（基本2週間）とあり、危険な急性期状態を過ぎ、安定期に入った患者様には一般病院へ移っていただくこととなる。病状は安定したが、自宅に戻っても、なかなか看れない状態が現実になっている。これを、地域で看ようというのが、地域包括ケアの大きな考え方である。大崎と栗原で一つの医療圏になっており、国から示された指針で療養型病床を、現状より800床ほど減らす計画の作成が示されている。市民病院でも、鹿島台・岩出山・鳴子分院でも療養型病床を減らし、若干の包括医療病床を置く計画となっている。病院での医療行為と地域での包括ケアの関わりをどうしていくのが、大きな課題であり議会でも議論している。	民生
43	北谷地	その他	旧高倉小学校跡地のグラウンド周辺の桜の木をなぜ伐採したのか。当該地の桜の木は、高倉地区民が丹精込めて植栽しており、高倉地区の一時避難所に指定されていたり、老人会などで花見もしていた場所である。高倉小学校の児童会の名称も『桜児童会』であり、由緒あるものである。現在古川学園野球部が使用しているが、市ではなぜ伐採の許可をしたのか、その経緯を知りたい。	旧古川市時代の中学校統合により廃校となった地である。跡地周辺の管理は、三本木総合支所から住所所在地の上沖地区に委託され、現在も草刈り作業などの協力をいただいております。古川学園野球部親の会の方々も環境整備に協力いただいております。桜の木については、老木化し、危険な木も見られることから、上沖地区民からの伐採の申請等を受け、調査の結果、総合支所対応経費で伐採したものであるのご理解願いたい。なお、調査する。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
44	北谷地	その他	世界農業遺産に認定されることによるメリットは何か。	これまで大崎地域の1市4町で11回の情報交換等勉強会を重ね、平成29年3月に『「大崎耕土」の巧みな水管理による水田農業システム』として日本農業遺産に認定された。また、現在は世界農業遺産の認定に向けて国連食糧農業機関(FAO)に申請している。具体的には、居久根に見られる豊かな農村景観や生物多様性を育む農業、天然記念物の保護活動など、農文化や水管理などの農業システムを今後も継承していく取り組みが今回の農業遺産認定に向けた内容となっている。世界農業遺産の認定が受けられれば、国内や海外に向けての農産物の販売そして大崎ブランド化にさらに大きな付加価値を増すと考えている。	産業
45	北谷地	その他	世界農業遺産に認定されると、将来的な圃場整備や居久根伐採による形状変更が出来なくなるのではないか。	現状のシステムによる申請、登録のため、その後の形状変更などに対しては、従前どおり土地改良区や地域住民の合意形成により実施することが出来、規制されるものではない。今後は、農業者の高齢化による農地集約化や圃場整備が推進される傾向にあるが、伝統農法や現在の水田農業システムをできる限り継承、尊重していくことを自覚する機会でもないと捉えている。	産業
46	北谷地	その他	最近のマスコミ報道による入札問題はどうか。	7月4日に所管である総務常任委員会を開催し、執行部から経過報告を受け、議論を行った。執行部は、指名業者12社に聞き取りを行っており、その報告も受けている。今後も調査活動を引き続き実施していく。	総務
47	北谷地	その他	小学校統合に関し、高倉小学校はどうなっていくのか、現状はどうか聞きたい。廃校による敷地の問題や活用策、交通機関の変更も心配される。	教育委員会では、学校教育環境整備指針において統廃合の計画を示しているが、最終的には地域の合意に沿って判断するとしている。岩出山地域の小学校は来年度統合となるが、廃校となった校舎をいかに地域の活性化に生かすかについて検討をしている。	総務
48	北谷地	防災・減災	防災行政無線について、大雨などにより必要な時に聞こえない状況となっている。高齢になると携帯電話、スマートフォンではなく、音声での情報が特に重要となるが、何か対策は考えているのか。	災害緊急時の一番の情報は、気象庁の情報である。今は地区単位・ピンポイントで情報提供されており、NHKテレビの画面にテロップでも表示される。地震が起きて電気が来ない場合は、地域内の助け合いにより避難していただきたい。鹿島台地域では、戸別受信機が配備されているが、基本は自分の身は自分で守ることであり、地域でも支え合いながら対応をしてほしい。不備な点については少しでも改善されるよう、議会でも訴えていきたい。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
49	北谷地	その他	地区内に慢性的な床上浸水危険家屋地があり、対策として提案があるが、現地で説明したい。	今後、建設常任委員会において調査をする。	建設
50	川渡	防災・減災	今般の九州での豪雨災害における教訓として、避難場所を公的施設のみではなく、過去の災害の経験を基に、安全な場所にある一般の民家などとするような対応が必要ではないか。	各地区における災害毎の安全が確保できる場所について、地区との協議を通し、適切な場所が指定されるよう、指摘された内容を担当課に具申する。	総務
51	川渡	防災・減災	鳴子温泉地域の小身川原地区は、土砂災害の際、複数の沢により地区が分断されることが想定され、避難場所への避難が困難となる恐れがある。さらに、地区集会所は土砂災害警戒区域内にあり、土砂災害の際は使用できない上に、高齢化が進み、自力避難が困難な住民も多く、発災の際は混乱が予想される。安全な避難場所の確保と高齢者の避難に対する支援が必要である。	安全な避難場所の確保は喫緊の課題であり、地元との協議を早急に行うように担当課に要請する。なお、高齢者の避難に対する支援は、自助、共助、公助で考えた場合、ご近所や地区の自主防災組織による共助で対応していただくことが第一義的には有効と思われる。地区住民で防災をテーマとした話し合いを進めていただきたい。	総務
52	川渡	公共交通	過疎地では、公共交通の収益性が悪いばかりでなく、担い手の高齢化により事業を継続できない事態が起きている。そのような状況を受け、京丹後市では、道路運送法第78条第2号に基づく「公共交通空白地有償運送」をUber（ウーバー）というICTの仕組みを活用し、実施している。大崎市においても同様の取り組みができないか。	ご意見として承り、今後議論していきたい。	総務
53	川渡	公共交通	基幹路線の鳴子線は現在5往復となっているが、十分とは言えないため、増便を希望する。また、高齢者の運賃負担へ助成が必要ではないか。	公共交通の充実については、ご要望を踏まえ、今後議論していきたい。また、高齢者への助成は、高齢者福祉政策としての「高齢者タクシー利用助成」があるので、既存制度の周知を図るとともに、新たな助成の必要性について今後議論を深めていく。	総務
54	川渡	公共交通	足の確保だけでなく、さまざまな面で少子高齢化が問題となっている中で、鳴子温泉地域の川渡地区では高齢化が進み、地域内交通等の必要性が高まっている。市としてどのように考えているのか。	川渡地区における地域内交通は、以前、地域づくり委員会においてはまだ必要ないとの判断がなされたと記憶しているが、昨今の少子高齢化、人口減少の進展を受け、再度地域への働きかけが必要と考えるので、担当課にご意見を伝える。	総務
55	川渡	その他	上原簡易水道の廃止及び上水道への編入に際し、防火水槽及び消火栓の整備を進めることになっていたが、進捗状況はどうか。	担当課に確認する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
56	川渡	その他	ツキノワグマなどの有害鳥獣被害が甚大だ。有害鳥獣対策を強化してほしい。有害鳥獣対策として、捕獲後の処理加工施設整備が必要と考えるがどうか。	ツキノワグマ、イノシシともに増加の傾向にある。ソーラー電気柵等の導入を支援する事業も実施するとともに、大崎市有害鳥獣被害対策協議会及び実施隊を立ち上げ対策に取り組んでいる。また、ハクビシンなどへの対策には、捕獲用のおりの貸出しなども実施しているので相談してほしい。処理加工施設整備については、ご意見として伺う。	産業
57	川渡	その他	大崎市は森林資源に恵まれていることから、地元産材の利活用促進やバイオマスイエネルギーとしての活用など、森林及び木材をもっと活用し地域の活性化を図るべきではないか。	大崎市では平成27年9月に「大崎市森林ビジョン」を策定し、森林整備や活用に向けての施策や取り組みを進めている。また、市内には民有林に加えて広大な市有林もあるので、森林の活用は積極的に取り組むべき課題だと認識している。なお、バイオマス・エネルギーとしての活用は、鳴子温泉地域の間伐材を大崎森林組合でチップに加工し、田尻地域の加護坊温泉さくらの湯でボイラーの燃料として利用しており、今後さらなる利活用の拡大を図るべきと考えている。	産業
58	川渡	防災・減災	行政区長に市より防災行政無線の戸別受信機が配付されたが、担当している地区は、複数の沢が地区の唯一のメイン道路を横断しており、豪雨災害の際は沢が氾濫し、交通が寸断されることが想定される。したがって、防災行政無線の戸別受信機のような片方向通信では被災状況の報告や救助要請等を伝えることはできず、不安である。双方向通信可能な無線機の配備はできないのか。	防災行政無線の移動系（双方向通信可能）の整備も同時並行で進んでいる。区長や自主防災組織のリーダーにも配備するとの話も聞いており、進捗を確認の上、対応を求めていく。	総務
59	川渡	その他	江合川の車湯地区（東北電力の取水堰）から、上鳴子地区（大谷川との合流点）までの区間の河川管理が問題である。 太い雑木が河川内に繁茂し、洪水の際には下流に流され、河川を塞ぎ止める等して多大な被害を及ぼすものと推察される。また、ツキノワグマ等の野生鳥獣の生息場所ともなっており、早急な整備改修が必要である。国・県に働きかけを行ってほしい。	この地区のみならず、河川内の雑木等の繁茂が放置されている。市当局に具申し、関係機関への働きかけを促していく。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
60	川渡	その他	鳴子温泉地域内の小学校の統廃合の検討が進んでいると聞いているが、廃校となった場合の施設の利活用についてはどのように考えているのか。	鳴子温泉地域内の小学校の統廃合については、計画としては示されているが、まだ具体的な動きにはなっていない。 先に統廃合を進めている岩出山地域では、平成30年4月に新生岩出山小学校が開校予定となっている。廃校となる4校の跡地活用策は、地区の方々との協議を優先し、現在検討を行っているところである。	総務
61	沼部	公共交通	地域公共交通の運行について、田尻地域から大崎市民病院までの運行はできないのか。	所管の常任委員会でも議論をしているところであり、交通弱者対策に引き続き取り組んでいきたい。ご意見については担当課に伝える。	総務
62	沼部	その他	運転免許証の自主返納制度により、免許センター、警察署に出向き返納手続きをしているが、交番でも手続きができるようにしてもらいたい。	意見として伺う。	総務
63	沼部	その他	大崎市長と横綱白鵬による振り込み詐欺等の撲滅ポスターを作成されているが、横綱の相撲の取り組みでのあるまじき態度等は人間性を疑いたくなる。横綱を起用してのポスター作成に疑問が残る。	担当課に伝える。	総務
64	沼部	その他	北小牛田・谷地中地区の市道に信号機の設置を要望しているものの、なかなか設置されないが、どうなっているのか。また、ガードレールがあることから左右確認ができないため、ガードパイプ方式に改善できないのか伺う。	この地は最優先課題の場所であるので、働きかけをしていきたい。	総務
65	沼部	その他	沼部公民館のグラウンドは水はけが良く、風の強い日には砂ぼこりが舞い上がり、砂利がむき出しとなっている場所もあるため、市の予算岩出山において維持管理をしてほしい。 また、利用者も多いため、総合運動場として整備ができないのか伺う。	多目的グラウンドへの混合土補充予算は、現在の指定管理料に含まれている。指定管理2年目（平成25年度）までは指定管理者（田尻地区公民館）の予算において随時混合土を補充して対応していたが、その後は一部川砂のみの補充を行っている。 所管委員会における現地調査を行う。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
66	沼部	その他	木造千手観音坐像の保存をするために、有識者会議を開催し、検討されているが、その動きについて伺う。	有識者会議は7月11日、8月1日、8月17日の計3回開催される。9月4日の市役所本庁舎等建設推進本部会議で、委員の意見を参酌しながら、木造千手観音坐像の保存と活用について組織決定をしていく。 (経過補足) 木造千手観音坐像の保存・活用については、有識者会議(木造千手観音坐像の保存・活用に関する検討会議)での意見を参考に、9月4日の市役所本庁舎等建設推進本部会議で、新たに建設する田尻総合支所の庁舎内に保存。活用施設を設置し、教育・観光・地域おこし等の重要なアイテムとして情報発信し、活用していくことに決定した。	総務
67	沼部	その他	市道、県道脇の除草作業は農地・水・環境保全向上対策でも取り組んでいるが、本来どこで取り組むのか。	市道、県道の除草作業は大崎市全体に関わる問題なので、建設常任委員会として協議し、大崎市、北部土木事務所に申し入れをしていく。	建設
68	沼部	防災・減災	大崎市で防災マップが作成され、田尻地域北小牛田地区の住民の避難場所は沼部公民館となっているが、遠いことから、近傍地の涌谷町への避難はできないのか。また、その協議はされているのか。	その連携はできている。次回の防災マップの作製に当たっては、地域住民の声を生かしていけるよう、働き掛けをしていきたい。	総務
69	沼部	その他	介護問題で悩んで居る方が多いので、田尻地域に入所できる施設はどれくらいあるのか。	認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)が18人で、その他では地域密着型老人福祉施設(特別養護老人ホーム)として29人が入所できる施設が完成する。	民生
70	市役所	公共交通	市民病院への通院にタクシーを利用している。市民バスを利用したいが、バスの車内が狭くて、シルバーカーなどを持つての乗り降り、移動が難しいため、幅広いバスによる運行をしてほしい。また、運転手をお願いして中側のドアより降りたときは停止した場所が悪く、歩行が困難であったため、工夫してほしい。	バスを容易に利用できるよう、関係者に伝える。	総務
71	市役所	その他	旧市民病院の近くに住んでおり、解体時の振動で体調を崩している。クレーン転倒の際にも対応が十分だったのか疑問である。	近隣住民の方々には、事故当日、戸別に訪問し、口頭でおわびをしている。また、行政区長さんと相談の上、近隣の住民の皆様へ事故のおわびと転倒したクレーンの搬出に係る準備作業についてお知らせを行っている。	建設
72	市役所	その他	十日町かどの更地にコンビニの建設が予定されていると聞いているが、歩道を確保してほしい。	建設常任委員会で協議して、早急に対応するよう当局に申し入れる。いずれかの方法でお知らせする。	建設
73	市役所	その他	震災により倒壊が予測される空き家はなぜ解体できないのか、何かあったらだれが責任を持つのか。他の自治体の例では震災の後にすぐやっている。	地主や相続人に連絡ができないのが現状である。なお一層検討する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
74	市役所	その他	放射性廃棄物の処理について、大崎市の対応は焼却炉で燃やすと言うが、危険が増すのではないか。安全な方法と言うが、国や東電が苦勞しておらず、不安である。	住民の理解が前提であり、今後も調査を行っていく。	総務
75	市役所	その他	災害後の住宅の空き家について、市はどう対応したのか。結果として解体すべきなら早急に行うべきである。	意見として伺うとともに、担当課に伝える。	総務
76	市役所	防災・減災	防災行政無線システムについて緊急情報を知らせる対応ができていないのではないか。避難所等への設置も必要である。工夫をして、多額の費用を投じた効果を示してほしい。	担当課に伝える。	総務
77	市役所	防災・減災	防災行政無線の音が聞こえずに苦慮しているの、工夫してほしい。	担当課に伝える。なお、聞こえにくい場合、緊急災害情報についてはフリーダイヤルにより確認することができるので、そちらも活用願いたい。	総務
78	市役所	その他	第一小学校の校門の橋を早急に改修してほしい。	建設常任委員会で現場調査も含めて対応する。	建設
79	市役所	その他	緒絶川の鯉が、水質の影響なのか、病気（白内障）になっている。清流化の取り組みを真剣にやってほしい。	現状は把握しているが、有効な手立てがない状況である。いただいた意見は担当課に伝える。	総務
80	市役所	その他	環境問題について、地区内に休耕田2反歩あり、荒れ放題になっている。地権者に草刈り等の維持管理をするように市から連絡はしていただいているが、それでも何もしない。	対応について検討する。	産業
81	市役所	防災・減災	防災行政無線の設置箇所を市のホームページで検索しても見つけられない。また、広報の音声聞こえない。鹿島台地域では戸別に配置されているが、なぜ古川地域でもできないのか。	設置箇所はホームページに掲載されているので、不明な点は担当課に問合せしてほしい。鹿島台地域の戸別受信機は旧町時代からの設置である。ご意見は担当課に伝える。	総務
82	市役所	その他	弘法寺前の河川は依然として改良がされていない。冠水地域であるため、早急に対応してほしい。	河川改良等については、合併後も順位付を行い、対応している状況である。 【建設常任委員会 H29.10.18現地調査実施】	建設
83	市役所	その他	古川地域の中島町には消火栓と貯水槽がない。雨水の利用、調整池などの考えから、個別に雨水タンクの補助なども検討してほしい。	担当課に伝える。	総務
84	市役所	その他	古川第三小学校PTA会員として、子供たちが安心して学校に行けるように、まずはしっかりと現状を確認していただきたいと思います。 ①学校の周りがある川と校庭の間に柵	担当課へ確認する。	建設
85	富永	公共交通	グループタクシーについて、例えば1人でも利用可能にしたり、付添者も同乗可能にするなど、利用方法を再考してほしい。	グループタクシーの利用方法については今後さらに検討していく。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
86	富永	その他	市民病院で10時間に及ぶ手術を受けたが、途中何も話がなかった。家族の不安を取り除くため、途中での簡単な説明があっても良いのではないか。	病院側と協議する。	民生
87	富永	防災・減災	防災行政無線のアナウンスが聞き取りにくい。	防災無線の聞き取りに対する苦情が多いので、調査する予定となっている。緊急災害情報についてはフリーダイヤルでも内容の確認ができるので活用していただきたい。	総務
88	富永	防災・減災	防災行政無線について、地域内でも使用できるとしているが、使用方法が分からないので、講習、研修が必要ではないか。	担当課に伝える。	総務
89	富永	防災・減災	災害発生時の地区内被害を報告したいが、その方法はまだ確立できていない。地域内防災組織との連携はどのようにすればよいのか。	大災害発生時には通信手段が途絶えてしまう。災害対策本部で実態調査から始まり、災害対策を順次行うが、発災当初には、自助、共助の役割で対応してほしい。そのためにも地域内自主防災組、協議会のような組織を作り、日ごろからコミュニケーションを図っていただきたい。	総務
90	富永	その他	高齢者等の保護方法が確立されていない。	高齢者等の避難支援関係者への情報提供については、担当課等から情報提供の同意書提出の方策があるので活用していただきたい。	民生
91	松・下	公共交通	自動車の運転免許証を返納すれば買い物等が不便になるので、公共交通の整備や、スーパー等の進出も期待する。	要望として伺う。関係諸団体等と検討する。	総務
92	松・下	防災・減災	松山地域26施設の設置状況（戸別・屋外の区別）は。	26施設について、全て屋外設置である。	総務
93	松・下	防災・減災	区長、消防幹部等には特に戸別受信機が必要ではないか。	鹿島台地域は、全戸に戸別受信機が設置されている。他の地域においては区長、消防団、自主防災幹部に配置するよう提言する。	総務
94	松・下	その他	下伊場野地区の上流部（鳴瀬川）は新江合川と合流しているが、大雨等で堤防が緩むので心配である。	現地を調査して担当課等と検討し、対応する。	建設
95	松・下	その他	下伊場野地区公民館の下部、天井部が破損しているので修繕してほしい。	現地を調査して、市担当課で対応をするよう進める。	総務
96	松・下	その他	県道下伊場野山王線の工事の進捗はどのようになっているのか。	完成年度31年に向け工事を進める。橋の部分の設計もできている。	建設
97	松・下	その他	川の上にかぶせたアスファルトくずれ穴があいた。	関係機関、部署と協議して対応する。	建設
98	松・下	公共交通	バックミラーの不鮮明なものの交換してもらいたい。	運転免許証の返納とあわせて、料金の均一化が重要である。循環路線も6地域の中心部への乗り入れが地域活性化には必要であり、検討していく。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
99	三本木	公共交通	大崎市民バス三本木大衡線で、大崎市民病院経由が上下各1便しかないため、増やせないか。全便大崎市民病院経由でも良いと思うが、どうか。また、ダイヤ改正を半年毎に行い、利便性を向上させるべきであると考えている。	通院に便利な時間帯としての現在のダイヤとなった。大崎市民病院経由を増便することと、ダイヤ改正のタイミングについては要望と捉え、担当課に伝える。	総務
100	三本木	公共交通	大崎市民バスは、乗車率が低く、大きなバスで空気を運んでいるように見える。マイクロバスや10人乗りの小型のバスに替え、効率を上げることはできないか。運転手不足については、市民協働で対処できるのではないか。	提言と受け止め、担当課に伝える。	総務
101	三本木	公共交通	古川-仙台間の高速バスのうち、JRバスは三本木PAバス停で止まらない。これを止まるようにしてもらえると利便性が向上するのでお願いしたい。また、古川-仙台間の高速バスを三本木PAのスマートIC 経由で運行できないか。	提言と受け止め、担当課に伝える。	総務
102	三本木	公共交通	大崎市民バス三本木大衡線で、古川駅前行で大崎市民病院を経由する便が大崎市民病院に9:51 着となっているが、病院利用者の乗車を想定したら遅すぎるため、もっと早い便を大崎市民病院経由とすべきである。また、大崎市民バス三本木大衡線の大衡方面は、大衡村役場前止まりとなっているが、黒川高校への通学に配慮し、黒川高校まで延伸できないか。	提言と受け止め、担当課に伝える。	総務
103	三本木	公共交通	大崎市のグループタクシー事業は利用しにくい。利用条件が2人以上となっているが、1人でも利用できるようにすべきである。また、対象者を最寄りのバス停から800m以上離れたところに住む者としているが、この制限も撤廃すべきである。	提言と受け止め、担当課に伝える。	総務
104	三本木	防災・減災	防災行政無線は聞こえない。また、鹿島台地域は屋外拡声子局が5基となっているが、それで十分なのか。	防災行政無線の聞こえないことについては、担当課において詳細を調査し、対処すべく進めている。難聴地区には戸別受信機を配備する予定である。また、緊急災害情報についてフリーダイヤルの防災行政無線テレホンサービスや大崎市メール配信サービスを活用してほしい。鹿島台地域の屋外拡声子局が5基だけの理由は、全戸に戸別受信機を配備したことによるものである。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
105	三本木	防災・減災	区長宅に配置された戸別受信機が聞こえていない。	設置場所、方法の確認が必要だが、設置場所によっては内臓アンテナでは十分な感度がなく、外部アンテナを設置しなくてはならないケースもある。詳細は担当課において調査をするよう伝える。	総務
106	三本木	防災・減災	昨今の住宅は、高气密、高断熱で、窓が閉められていることが多いので、屋外拡声子局からの音声を聞き取れないケースは多いものと想定する。何か別の手段を講ずる必要があるのではないかと。N T Tの電話回線を利用するなど、いろいろ考えられると思うがどうか。	ご指摘のとおりである。屋外拡声子局からの音声で全てをカバーすることは非現実的であり、補完システムとして、難聴地区では戸別受信機の配備を進め、あわせて災害情報に関する放送内容の確認ができるフリーダイヤルの防災行政無線テレホンサービスや大崎市メール配信サービスの利用をP Rしているところであり、補完システムの充実により、重層的に情報を伝達できるような全体システムを考えているところである。 N T Tの電話回線を利用することについては、提言として担当課に伝える。	総務
107	三本木	その他	放射性物質汚染牧草処理問題で、昨年12月18日に地区説明会が開催され、約100名が参加し、多くの反対の声が出された。この先どのように進めるのか。	宮城県内の市町村長会議が7月15日に開催される予定であり、その場で今後の進め方が決定すると聞いている。住民が納得できるような安全を担保する仕組みを構築しなくては焼却処分は難しいものとする。	総務・産業
108	三本木	防災・減災	フリーダイヤルの防災行政無線テレホンサービスを常に使えるようにしておいてほしい。さまざまな情報を流すことは混乱の元であり、流す情報をマニュアル化するとともに、サイレンの音色も変えてはどうか。	担当課に伝える。	総務
109	三本木	防災・減災	Jアラートの誤報の際、よく聞き取れなかった。改善が必要であると思う。F M放送の活用も早急に進めてほしい。	担当課に伝える。	総務
110	三本木	その他	ひまわりの丘に続く市道（市道真岸線）の舗装工事はいつ終わるのか。地区説明会の折、問題点を指摘したが聞く耳を持っておらず、結果としてその問題点により工期が二度に亘って延長になっている。	難工事で工期がかかっているようだ。担当課に工事の速やかな完了を要請していく。	建設
111	三本木	その他	地区のコミュニティセンターが老朽化し、地区で小破修理を行っている。抜本的な改修を行政に依頼したが、予算がないとのことで断られた。大崎市集会所等整備事業補助金を活用して進めることはできないのか。	対象のコミュニティセンターは行政が設置した施設であり、地区が指定管理者として管理しているので、この場合、大崎市集会所等整備事業補助金の支給対象とはならない。事業として進めるには予算確保が必要であるため、担当課とよく協議してほしい。	総務
112	三本木	その他	三本木地域は、交通死亡事故ゼロが続いている。右折信号が無い交差点が2カ所あるので、設置してほしい。	要望として、担当課に伝える。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
113	鹿・総	その他	洪水対策で、築堤や河道掘削は進んでいるが、立木の伐採もすべきである。	江合川・鳴瀬川・吉田川期成同盟会で国・県に要望しているが、建設常任委員会としても取り組む。	建設
114	鹿・総	その他	廃校となった旧鹿島台第二小跡の活用策について検討を行っている。10月末に市長に提言書を提出するので、議会としても後押しをお願いしたい。	提出される提言書を確認するとともに、支援をしていきたい。	総務
115	鹿・総	その他	駅の東西自由通路の清掃機整備を願う。	対応していきたい。 【建設常任委員会 H29.10.18現地視察済】	建設
116	鹿・総	その他	鹿島台総合支所などに大崎市シルバー人材センターの支所機能を設置出来ないか。	大崎市シルバー人材センターの鹿島台地域における事業実績では、特に草刈り作業や植木剪定で受託件数が増えている。シルバー人材センターからは、公益社団法人の性質や事務職員の課題もあり、すぐに支所機能を設置することは出来ないが継続して検討したいとの回答があった。議会としても、シルバー人材センターの運営体制を含め、総合的な見地から就業機会の確保や住民課題解決に取り組んでいく。	産業
117	鹿・総	その他	加護坊パークゴルフ場のクラブハウス拡張を以前から要望しているのだが。	クラブハウス拡張については以前から要望があるが、引き続き要望していく。	産業
118	鹿・総	その他	農業用水や防災の観点からも、ため池の維持管理を徹底すべきではないか。年々、管理する地区住民も高齢化しており、ため池の維持作業なども負担となっているが、考えは。	大崎市では既に農業用ため池調査業務を実施しており、市内には国、土地改良区、水利組合、行政区、個人所有などのため池が計1,384箇所ある。管理形態は多様であるが、支援、協力できるように努めたい。	産業
119	鹿・総	その他	広長川にあった木橋の復旧を願う。緊急車両が入れる道路に整備を願う。	地元議員がこれまでの経緯を調査して対応する。	建設
120	鹿・総	その他	骨髄バンクのドナーとして提供したが、会社・家族に対する負担が大きい。行政の支援がほしい。(すでに実施している自治体ある)	ドナー負担の軽減に向けた調査に取り組む。	民生
121	鹿・総	その他	東西線に信号機の設置を要望する。	計画には入っていない。地元議員が調査し対応する。	建設
122	志田	その他	震災及び9・11水害によって、新渋川用水堰(ハンドル式制水門)が流出したままとなっている。改良区、市、県にも相談しているが、いまだらちが明かない。11ヘクタールの水田に影響している。	持ち帰り所管委員会へ報告し、現地確認等対処方を検討したい。	産業・建設
123	志田	その他	これまでも話しているが、県道坂本線JR陸東踏切部の歩道設置が実現しない。交通量(特に大型車両)が増大し、危険度が高くなっているが実現見通しはどうか。	JR側と協議はしているが、合意点に達していない。引き続き協議を見守る。	建設
124	志田	その他	飯川上中江に架かる木橋が、老朽化により、ゴミ収集車作業等に支障の恐れが出てきている。改善策を講じてほしい。	所管委員会で現地調査の上、対処策を検討したい。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
125	志田	その他	渋川に架かるJR鉄橋橋脚に流木がある。増水時の二次被害の心配がある。	所管委員会で調査し検討したい。	建設
126	志田	公共交通	公共交通の県道坂本線コースの見直しをすべきである。	公共交通は適宜見直しを図るとしているので、所管委員会から提起する。	総務
127	志田	公共交通	公共交通のコースについて、高倉方面から来て、飯川十文字から川沿いに右折し、飯川下、西荒井、米倉、市民病院のコースとすれば利便性向上と利用者増につながるのではないかと変更をお願いしたい。	道路の幅員等の課題も考えられるが、今後議会における所管委員会においても検討を進める。	総務
128	志田	その他	3・11震災の時は、水道の復旧が早かった。その対応力をもっとアピールすべきである。	水道部へ伝える。	建設
129	志田	その他	9・11水害の復旧は堤防を中心としながらも全体の強化になっていない。危険回避のためのバランスある復旧工事を願う。	現地確認も含め、安全度向上へ所管委員会を通し対策を検討したい。	建設
130	志田	防災・減災	防災マップが配布されたが、避難経路の確認と周知を図るべきである。	担当課に伝える。	総務
131	志田	その他	県道坂本線（国道347号から北側渋川までの間）に防雪柵と街灯の増設及び故障箇所点検が必要である。	昼夜問わず大型車両等の交通量の増大で、子供たちの危険度が増大していることは認識している。所管委員会を通し対応を検討したい。	建設
132	志田	その他	当地域内の国道347号から西古川駅に至る道路が狭い。特に、陸羽東線沿いの道路は車両のすれ違いができない。現在すれ違い待避所が3箇所あるが、増設と舗装をしてほしい。	道路の状況は理解できる。要望として執行部へ伝える。	建設
133	志田	その他	あしたの広場跡地が更地砂利敷きとなっている。草刈り管理を地元で行っているが大変である。除草剤の支給はできないか。	担当課に伝える。	総務
134	清滝	公共交通	公共交通については、バス路線に出るのも大変であり、タクシー会社と協議中とのことであるが、ぜひ前向きに進めてほしい。どうしても無理であればタクシー券の配布も検討してほしい。	現在、所管の常任委員会において協議、検討を進めている。	総務
135	清滝	公共交通	古川地域の川北全体を視野に、タクシー業界と話し合ってもらい、予約タクシーで中心部に行けるようにできないか。	本年5月に参考人として出席いただいた宮交バス、タクシー協会大崎支部、地域内交通を担っているタクシー業者2社との話し合いでは、経営難と人材確保に苦労されているとのことであり、清滝地区での実施にもそのことが影響しているようである。	総務
136	清滝	公共交通	清滝線のバス乗車状況を見ると見直しが必要ではないか。タクシー券の配布も良いのではないかと。	これまで市当局とも話し合いが行われてきた地区であり、今後も引き続き協議を重ねていく。	総務
137	清滝	公共交通	旧古川地域全体を捉えて公共交通を検討できないか。	議会としても本日の要望、提言を踏まえ、実現に向けて取り組み、執行部へも伝えていく。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
138	清滝	公共交通	清滝線の乗車は本当に少ないので、タクシー券の配布について検討してもらいたい。	高齢者の方々の運転免許証返納もあり、それらとあわせ、議会における所管委員会において検討していく。	総務
139	清滝	公共交通	地域の検討委員会でも協議を進めていくが、交通弱者への対策を今後進めてほしい。	意見として伺う。	総務
140	清滝	その他	世界農業遺産登録への取り組み状況と、今後の農業にどうプラスになるか考えは。	平成29年3月に『「大崎耕土」の巧みな水管理による水田農業システム』として日本農業遺産に認定された。世界農業遺産の認定が受けられれば、国内や海外に向けての農産物の販売そして大崎ブランド化などにさらに大きな付加価値を増すと考えられるが、農業の活性化にどう結び付けていくかが大切な課題と捉えている。	産業
141	清滝	その他	放射性指定廃棄物の処理に対する取り組みについて教えてほしい。	宮城県内の市町村長会議が平成29年7月に開催され、放射能指定廃棄物を保管する自治体が地元の圏域ごとに焼却などの個別処理を進めることとする県の新しい方針が合意されました。今秋にも広域行政事務組合や自治体ごとに試験焼却が始まる見通しで、県では来年度からの本焼却を目指している。本市では、5月に鳴子温泉地域の市有牧草地約1,500㎡に約3tの汚染牧草をすき込む作業を実施しているが、住民の理解を得て安全を担保する仕組みを構築しながら焼却処分を進める必要があると考えている。なお、議会や常任委員会でも市民の不安解消に努めるため、処理方針のあり方などについて継続的に議論している。	総務・産業
142	清滝	その他	ワークショップ等に若い方の率先した参加が少ないので、やる気を起こすために補助金を交付してはどうか。	ステップアップ・チャレンジ事業その他のメニュー用意されているので、ぜひ相談の上、利用してほしい。	総務
143	清滝	その他	過去の議会報告会で、汚染された牧草の安全な管理について話をしたところ、そのように進めていただき感謝している。現状はどうか。	汚染された牧草は、土地所有者の理解を頂きながら安全な管理に努めている状況だが、破損や不安要素などの提案があれば今後も対応していきたい。	産業
144	清滝	その他	地域活性化にマルシェなど、賑わいの場所を作る必要がある。	ご意見として承る。	産業
145	清滝	その他	今後、廃校跡地の活用が大切になると考える。学校統合後の跡地活用策について、自分たちで考えることも大切だが、行政主導の案も示してほしい。	先に統合した鹿島台第二小では、まちづくり協議会が協議している。いただいたご意見は担当課に伝える。	総務
146	清滝	その他	岩出山地域では学校統廃合後の跡地活用についてどう検討されているのか。	岩出山地域においては地域の方々が現在協議を行っている状況である。	総務
147	清滝	その他	跡地活用は地元において考えるのか。雇用の場の確保に活用できないか。	地域の方々の考えが大切なので、行政とも連携の上、協議すべきと思う。	総務
148	清滝	防災・減災	屋外拡声子局からの防災行政無線が聞こえないため、戸別受信機を配置できないか。	市内各地から聞こえないという情報が寄せられている。意見は担当課へ伝える。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
149	清滝	その他	県道古川一迫線の改修について、現状はどうなっているのか。	地権者との課題があると聞いているが、執行部へ伝え確認したい。	建設
150	清滝	その他	清滝地域の市道は大変悪くなってきているので改修を望む。また、樹木が道路に覆いかぶさっている所もあり通行する車輛が苦慮している場所もあるので改善を望む。	執行部に伝え対処したい。	建設
151	松・老	公共交通	住民バス料金を100円にできないか。また、買い物や通院に利用したいが、古川駅で乗り換えが必要である。市民病院までの直通バスは1便しかない。さらに、片道500円、往復1,000円であり、JR鉄道を利用すると片道240円、往復480円で、520円の差がある。免許も返納した高齢者や住民に優しい市にできないか。近隣の栗原市、登米市、美里町や石巻市には、優しい住民バスが運行されている。	バス料金を100円にすることについては提案をしている。利用状況を見ると、朝夕の通学時間帯の利用者が比較的多いが、昼間の時間帯は空気を運んでいる状態であるため、それらのことを踏まえて事業を執行していかなければならないと考えており、なお担当課に働きかけていく。	総務
152	松・老	公共交通	公共交通について、初乗り運賃は5kmまで200円で、その後5kmごとに100円上乗せとなる。一律100円とできないか。また、税金を投入することはできないのか。	登米市でも100円で運行している。市内の各地域内交通（デマンドタクシー）は、田尻500円、松山300円、岩出山600円等である。市では、1億7000万円の予算を計上している。料金を100円にすると、各地の運営委員会の収支率などに影響を及ぼしたり、民間バス、タクシー事業者などと共存できなくなる。所管の常任委員会で議論したい。	総務
153	松・老	公共交通	田尻の活動センターなどで16時まで活動、利用しており、バスの最終便が15時28分のため利用できなく、不便を感じている。	ご指摘の点について考慮するように伝える。	総務
154	松・老	その他	障害者と意見交換する機会を設けてほしい。障害者に対し、言葉使いなど、優しく接するべきである。	意見、要望として承る。調査したい。	民生
155	松・老	防災・減災	一昨年の水害を顧みて、災害時の指定避難所を確認し、避難誘導を的確に行うため、に関し、行政区と行政を結ぶ防災システムのマニュアルをぜひ作ってほしい。	行政の役割を果たしながら、減災に向け、連携して取り組みたい。意見は担当課に伝える。	総務
156	松・老	防災・減災	ハザードマップは、区長などには配布されたようだが、全戸に配布してほしい。	行政区ごとのハザードマップも作成するなどして、全戸に配布できるよう、担当課に伝える。	総務
157	松・老	その他	平成6年ごろ宮城県等で設置した急傾斜地や地滑り危険地帯等を表示する標柱などの文字が、経年劣化などで見えなくなった。設置者に再表記などをお願いしたい。	確認が必要であり、県も含め、担当課に伝える。 【建設常任委員会 H29. 10. 18現地調査実施】	建設
158	松・老	その他	松山まちづくり協議会では、市より建物を借用しているが、冷暖房費などの費用負担はどのようになっているのか。市とまち協のどちらが負担するのか。	公共施設を使用する時の利用料は、社会教育団体やまち協団体などは無料となっている。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
159	松・老	防災・減災	防災に関し、屋外拡声機の設置場所として、JA古川宮沢支店と記載されているが、現在は当該支店が廃止となっているため、表記を変えるべきである。	担当課に伝える。	総務
160	松・老	その他	衆議院の選挙区区割りについて、大崎市は2つの選挙区に分割されている。旧志田郡などは、蚊帳の外のような気がしてならない。議会ではどのような議論をしたのか。	以前まで大崎市は3つに分かれていたが、前回から2つの選挙区となった。選挙区に関し、市を分割しないようにとの意見書を国にも提出しているところであるが、分割しないように引き続き要望していく。	総務
161	松・老	その他	来年度から米の生産調整が廃止され、将来は米も輸入され低米価となることが予想される。大崎市の米政策、農業の展望についてどう考えているのか。	平成30年度には米政策の大幅見直しが表示される。大崎市議会では、以前から持続可能な農業政策を提案してきており、たびたび国などにも意見書を提出してきた。また、産地間の競争に打ち勝つために交付金を積極的に活用してほしいこと、担い手参入に対する支援策、特色・ブランド・付加価値を加えた作物を生産する施設などに対する支援策、豆・麦などの生産に対する補助金の継続、多面的機能の継続などを国に訴えてきており、市の政策や議会、委員会の提案の中で、農業に対し明るい見通しを立てたいとの思いで議論している。なお、食農教育推進事業や、こだわり農産物推進事業としてささ結などを対外的に売り込むPR推進策、青年就農者に対する就農チャレンジ支援事業などは、議員提案などもあり実現したものである。今後も米政策をはじめ、畜産・園芸・林業振興策など多岐にわたる取り組みが求められるが、国などから示される政策に対しても議論を重ね、市内農業活性化のためにできるものから着実に取り組むよう努めたい。	産業
162	松・老	その他	松山地域の道路事情が悪い、志田橋から山王付近までの県道は、交通量も多く、道路の痛みや危険個所も多い、迅速に対応するように県に働き掛けてほしい。	県道伊場野から山王地区間の現状は、堤防上を利用しているため歩道もなく、冬季間などは特に危険である。堤防を利用しない新たな路線を設計し、平成31年度の完成に向け計画が進行中であり、今年度は、800mの工事を行う計画である。現在は、県道松山利府線の大夫沢の舗装工事が進められており、県土木事務所の計画では引き続き、鹿島台方面に向かう県道も設計費3千万円が計上され、歩道部分も設け改良工事を行う予定となっている。松山地域は、旧市町と比較すると面積的には小さいが、道路事情は良いと認識している。市の道路関係予算に26億8千万を計上しているが、補修の必要な個所については、引き続き注視し所管と協議していく。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
163	松・老	その他	県道ののり面などに草が茂っているの で、除草してほしい。	県ではまだ除草作業をおこなっていない ようなので届けていきたい。地域によ っては、生活道路などに関し、住民 で除草作業を行っている地域もみられ る。	建設
164	松・老	その他	松山公民館にエレベーターを設置して ほしい。	要望として伺うとともに、担当課に伝 える。	総務
165	松・老	その他	松山地域に係る総合支所対応予算を増 額してほしい。	これからも強く訴えていく。	総務
166	松・老	その他	2025年度問題等、包括ケアシステムな どを含め市民に対する、情報・PRが 不足している。どの様になっているの か。	団塊の世代が75歳を迎える2025年を目 途に、介護が必要になっても住み慣れ た地域で生活できるように、医療・介 護・予防・住まい、そして生活支援が 包括的に確保できるようにすること が、この地域包括ケアシステムであ り、国から指針が示された。今年度、 大崎市では社会福祉課に地域包括ケア 推進室を設置し、医療職や介護職など の専門職種によるネットワークを構築 するための在宅医療・介護連携推進事 業（事業費10,633千円）、また地域の 支え合いの仕組みを推進する生活体制 支援整備事業（事業費12,700千円）な どの事業に取り組んでいる。取り組み を進めるにあたり、各団体への説明会 を始めとした話し合いの場を設け、昨 年度、モデル団体として4団体（池月地 域づくり委員会・鳴子まちづくり協議 会・清滝地区振興協議会・松山まちづ くり協議会）に事業を実施していただ いている。今年度は10か所位で事業を 実施する計画である。きたる超高齢化 社会に向けて、介護予防や自立支援、 地域づくりをより一層推進していく方 向である。情報発信につきましても、 団体の会議の場や普及啓発、あるいは ホームページなどを活用し、発信に努 める。	民生
167	松・老	その他	介護保険は、年金落しである。サービ スを利用する時は、無料にできない か。	要望として伺う。	民生
168	岩・公	公共交通	自家用車が便利のため、公共交通利用 に結びつける知恵が必要である。コン パクトシティーづくりから公共交通体 系の必要性を感じる。	コンパクトシティのネットワーク化 は、まちづくりの手段として真剣に取り 組んでいく必要がある。現在、総務 常任委員会で公共交通基本条例の検討 をしている。今後、タクシー業界にお いては運転手の確保が大変難しく、撤 退する業者も増えてくることが予測さ れる。委員会でも質問者と同じ方向性 で検討している。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
169	岩・公	公共交通	バス料金は1回500円であるが、利用者増に結びついていない。高齢者の運転免許証返納の動きもある中で、今後どうなるのか。	高齢者の免許証返納者への利用券配布等、地域としてどういう公共交通体系がよいのか、自家用有償も含め、議会として検討をしていく。現状では乗る方の要求に沿っていないため、無料乗車券の配布やウーバーへの取り組みも検討していく必要があると考える。	総務
170	岩・公	その他	一昨年9月の大雨で、4号線がストップした。東川原～轟線の工事がストップしているが、早期開通を。	計画（都市計画道路）を県の工事として実施するよう県に要求しており、前向きに進んでいる。	建設
171	岩・公	公共交通	地域内交通の利用者の大半が分院への通院者であるが、そのニーズにできていない。タクシーの有効利用や、地域内の連携、さらには広域的な連携も検討すべきである。	新潟市では健康寿命が比較的短い状況から、条例を制定し、停留所まで歩こうといった取り組みを実施している。登米市、美里町等の近隣自治体は住民バスが100円で走っている。ウーバー等も検討しながら、より良い交通体系となるよう議会としても検討したい。	総務
172	岩・公	その他	社会福祉センター裏の堤防がないところから、大雨が降ると洪水になるので堤防が必要である。河川公園に接続するため堤防が切れている状態である。また、東川原の飯川石材店付近は排水が悪いので改善してほしい。	建設常任委員会で現地調査し、検討する。	建設
173	岩・公	防災・減災	防災行政無線は聞こえにくいので、改善が必要である。	補完システムの検討を含め、今後の見直しについて検討していく。	総務
174	岩・公	防災・減災	防災行政無線の補完的手段として、メール利用の促進を図るべきである。また、戸別受信機のアンテナを整備し、一人暮らし等の世帯には戸別受信機を設置すべきである。	市としても防災無線の充実を図っていく方針である。提案については検討していきたい。	総務
175	岩・公	その他	健康寿命を維持するために、仕事をさせる仕組みづくりを検討してほしい。例えば、身近な公園管理委託など。	健康ポイント制度ができた。	民生
176	岩・公	防災・減災	防災メールの登録方法について教えてほしい。	市のホームページにメール配信サービスの登録方法が掲載されている。不明な点は担当課に問い合わせをしてほしい。	総務
177	大貫	公共交通	田尻地域における公共交通（デマンドタクシー）の利用状況はどうなっているのか。	デマンドタクシー（くるくる号）の登録者数は約770人であり、15.6%の乗車率となっている。利用先は病院が多くなっている。	総務
178	大貫	公共交通	（公共交通に関する）住民満足度をどのように判断するのか。	交通弱者に手を差し伸べるよう努力している。通勤通学者の足の確保を図るべく、議会としても検討していきたい。	総務
179	大貫	公共交通	市民バスの大貫線の乗車率はどのようになっているのか。	中高生の利用が多く、大貫線の平成28年度の利用状況は1万5,522人となっている。乗車率については、乗車定員が異なる車両もあることから、算出していない。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
180	大貫	公共交通	多くのバス路線があるが、補助の金額はどのようになっているのか。	決算ベースで市民バスに約8,000万円、中心市街地循環便に約2,000万円となっている。	総務
181	大貫	公共交通	路線バスは本数が少ないと感じているが、議会としてどう感じているか。	利用者の減少により、現状の本数となっている。停留所から遠い方々の利用については課題となっている。	総務
182	大貫	防災・減災	防災行政無線の設置について、鹿島台地域はなぜ屋外子局が少ないのか。	全戸に戸別受信機を配置していることによる。	総務
183	大貫	防災・減災	旧田尻町時代は防災行政無線で6時30分にラジオ体操を放送していた。現在は放送していないが、対応できないか。	ラジオ体操の放送は3年前にやめている。生活が多様化しており、放送することへの苦情が比較的多い。テレビやラジオでも放送していることから、ご理解願いたい。	総務
184	大貫	防災・減災	屋外拡声子局（田尻地域 舞岳）からの放送は聞き苦しいので、改修を望む。	修繕するよう担当課に申し入れたい。	総務
185	大貫	防災・減災	防災行政無線からの火災の際の放送において、消防団が場所を素早く特定できるように地区名まで放送してほしい。	広域行政事務組合の消防本部が対応しているので、地区名までの放送は難しい。	総務
186	大貫	その他	長根の加賀墓の後ろのほうで、雨が降ると崩れる。コンクリートブロックされているが震災で傷んでおり、山王川へ崩れてしまう。	所管常任委員会で現地を確認する。	建設
187	大貫	その他	大崎市では企業誘致を進めているが、工業団地は古川・三本木地域だけである。田尻地域長根地区は大崎市の東端ではあるが、工業団地整備は考えられないのか。	工業団地整備では、ある程度立地面積があり地権者の合意が得られれば担当課で現地を確認するものの、高速道路などへのアクセスや候補用地の現況、接続道路整備なども考慮し決定するため、必ずしも工業団地として整備されるわけではないが、今後要望があれば協力したい。また、日本電産コパル電子株式会社の空き工場への誘致について担当課に働きかけている。	産業
188	大貫	その他	古川登米線の大貫地内は県へ陳情した経緯があり31年度完成予定であるが、河南築館の宝森～北長根までが整備されていない。	建設常任委員会で現地を確認する。県道の改修は時間がかかるが、市民の窮状を届けていきたい。河南築館線の改良については、改修促進期成同盟会を通して毎年県へ要望している。大崎市議会議長が役員になっているが、地元議員も入るべきと思う。	建設
189	大貫	その他	グリーンツーリズムについて大崎市の考え方や方向性が示されていないが、活性化の方法をどう考えているのか。	グリーンツーリズムは、一般社団法人みやぎ大崎観光公社でも事業化しており、教育旅行の受け入れや募集型企画旅行を毎年積極的に実施している。平成28年6月に策定した「大崎市観光振興ビジョン～アクションプラン～」でも、グリーンツーリズム事業を重点事業の一つと捉えており、市内全域に事業を浸透させ地域間での連携体制を構築して交流人口の拡大に繋げられるよう取り組んでいきたい。	産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
190	大貫	その他	圃場整備が進んでいる田尻地域蕪栗沼周辺地区の振興策の中で、宝江用水路改修工事の進捗は。	宝江用水路の改修については、宮城県で現在進行中の圃場整備事業において、生産基盤整備事業として計画に加えるため平成28年度に用水路の断面調査を実施した。29年度に計画変更を行う予定である。	産業
191	鹿公	防災・減災	今年も各地で豪雨災害が発生しているが、鹿島台地域における防災減災に向けた調査は行っているのか。	急傾斜地の調査は実施したが、広長、子迫などの沢地帯についての調査は行っていない。 各地の状況を調査し、検討したい。	総務
192	鹿公	防災・減災	吉田川の状況は大丈夫なのか。	国に河川整備計画の早期実現を要望した。所管常任委員会でも、国の機関等での調査・勉強会を実施した。国・県などで河道掘削や上流部における遊水池対策などを進めるとの事である。引き続き、減災に向けた取り組みを、注視して行く。	建設
193	鹿公	その他	内水問題であるが、姥ヶ沢地区に遊水池を2か所設置する事になっている、おとといの雨でも増水した。28年度用地買収、29年度工事着手、30年度完成の計画であったが、どうなっているのか。	農林公園に8,000トン規模の遊水池を2か所設ける計画である。用地取得に遅れが生じている。まとめ次第、区長様に説明させていただく。	建設
194	鹿公	その他	予定地に雑草も繁茂してきた、どうするのか。	お盆前に、対処したい。	建設
195	鹿公	その他	鹿島台駅が立派に完成したが、駅舎の中には何もなくて寂しいので、有効な活用策はないのか。	通路は市道の位置づけであり、さまざまな検討をおこなっている。踊り場に10周年記念の壁画を展示したり、習字、子供たちの作品展示、時計、待合室の整備などについて、まちづくり協議会などで検討している。また、改札を過ぎるとゴミが散乱し汚いので、JRに届けたい。 【建設常任委員会 H29.10.18現地調査実施】	建設
195	鹿公	その他	鹿島台駅が立派に完成したが、駅舎の中には何もなくて寂しいので、有効な活用策はないのか。	通路は市道の位置づけであり、さまざまな検討を行っている。踊り場に10周年記念の壁画を展示したり、習字、子供たちの作品展示、時計、待合室の整備などについてまちづくり協議会などで検討している。	総務
196	鹿公	その他	分院の医師の対応について不満がある。脳梗塞で半身不随となったが、退院を迫られ、リハビリの病院を紹介してほしいと願ったら、それ以上治らないと言われた。本人が、治そうとしているのに、心が傷つけられた。考えてほしい。	入院患者の氏名をお知らせいただければ、担当医師名の確認もできるので、調査し対応したい。患者さんも大切にする病院であるべきである。	民生

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
197	鹿公	その他	空き家物件については、所有者不在の空き家にさまざまな問題があるのは承知している。解体についての話が聞きたいが、情報はないか。	要綱に掲げる基準を満たす危険な空き家に対し、撤去費用の2分の1、1件当たり50万円を上限に補助しており、6月定例議会時点で3件の申し込みがあった。空き家対策協議会も立ち上がっており、問題解決に向け、努力していく。	総務
198	鹿公	その他	雷雨等による落雷に伴う停電の際には電力と連携し、場所、停電戸数などを速やかに広報できないか。	防災行政無線の活用等、今後も工夫をしていきたい。なお、東北電力とより一層連携を強めるよう担当課に伝える。	総務
199	鹿公	その他	旧町道は、市道とならないのか。水道管を埋設した後の舗装が段差となっている。市道として取り上げ早期に補修してほしい。	地元議員が現場を調査し報告する。	建設
200	鹿公	その他	鹿島台の都市計画道路のメイン道路に、レッドロビンやハナミズキの植え込みがある、昨年あたりか雑草が繁茂している。本来なら市で管理すべきではないか。また、中里の道路改修などの方向性は。	植栽を除去し、コンクリートにした部分もあるが、植栽の部分は、きれいに管理すべきものである。担当課に、今後の考え方について伺い、現場を確認し、整備していきたい。	建設
201	鹿公	その他	大崎広域の斎場整備について、場所は決定したのか。進展について伺う。	大崎広域行政事務組合において、古川、松山、涌谷の3つの斎場を1カ所に集約して建設する計画であるが、候補地住民の皆様の理解が必要であり、候補地選定に時間を要している状況である。	総務
202	南コ	その他	古川第三小学校が指定避難所になっているが、水害時には第五小学校と言われた。高い建物は第三小学校ぐらいなので、水害時でも第三小学校を避難所として利用できないか。	地震時と水害時とでは避難所が異なる場合があり、降雨の状況等によって使用する避難所を判断することとしている。	総務
203	南コ	その他	福祉避難所はFプラザだけだが、福祉施設と協定を結び利用できないか。要支援者には個別に避難計画が必要である。白石市では行っている。	執行部へ働きかける。	民生
204	南コ	その他	災害情報はいつでも見れるのか。大江川はどうか	いつでも見れるが、大江川にはそのシステムは整備されていない現状である。	建設
205	南コ	その他	9.11で大江川周辺が床下浸水したが、その解決策はどうなっているか。多くの方々から、大江川の洪水対策を早急にやるべきだとの発言がある。	大江川の浸水対策は八方ふさがりで解決策は見いだせない。行政も状況を把握し原因もわかっているが、抜本的解決策見いだせないでいる。なお、国・県と市が対策を詰めるよう働きかけたい。	建設
206	南コ	防災・減災	防災行政無線が全く聞こえない。	状況把握に努めている。地域から要望をあげていただきたい。	総務
207	南コ	その他	八ヶ村江、九ヶ村江の下流改修も必要である。	市当局に申し入れる。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
208	南コ	その他	古川中里のヨークベニマル周辺の通行車両が増えたため、子供の安全を守るために防犯パトロールを行っている。カーブミラーの設置など、市のほうへ危険箇所等を示した要望書を提出する予定になっているので対応をお願いしたい。	担当課に伝える。	総務
209	南コ	その他	古川第三小学校、古川中学校の教室に扇風機がやっと1台程度設置されたようである。風が届かない児童の中には体調を崩している子供もいると聞いている。エアコンが設置できないのなら、扇風機の数を増やしてほしい。また、職員室には網戸がないので設置を臨む。	担当課に伝える。	総務
210	南コ	その他	情報提供のあり方について、公の場でインターネットでとよく言われるが、使用できない環境の人もいるので、その点を考慮して説明等を行ってほしい。	意見として伺う。	総務
211	東大崎	防災・減災	防災行政無線については、以前より聞こえるようになったが、改善に努めているのか。	改善に向けて努力している。メール配信システムやテレホンサービスも活用してほしい。	総務
212	東大崎	防災・減災	防災行政無線による貴金属のセールス等への注意喚起について、防犯の視点から一斉放送できないか確認したところ、できないと言われたが、対応はできないか。	いただいたご意見は担当課に伝える。	総務
213	東大崎	防災・減災	防災行政無線は、そばにあっても聞き取りにくい。話す間隔をもう少し開ければ良いのではないか。栗原市の防災無線ははっきり聞こえるので、スピーカーの向きについても改善すべきではないか。	改善に向けて努力している。	総務
214	東大崎	防災・減災	戸別受信機を公民館にも設置してほしい。	担当課に伝える。	総務
215	東大崎	防災・減災	防災行政無線を地域ごとに利用する場合、そのエリアでの操作等の研修を実施してほしい。また、利用する際に必要な鍵も複数個を用意してほしい。	担当課に伝える。	総務
216	東大崎	防災・減災	防災行政無線について、緊急時には音で周知する方法を検討してみてもどうか。	担当課に伝える。	総務
217	東大崎	その他	国道47号線と台所線の交差点に右折信号機等の設置を要望しているが、どうなっているのか。	対処していくよう伝える。	総務
218	東大崎	その他	石田工業団地の公園等の除草はどうなっているのか。	担当課へ確認する。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
219	東大崎	その他	市民統一清掃について、当行政区は毎年、統一清掃の翌日、日曜日に実施している。その際の補償制度について担当部署に確認したところ、適用できないと言われたが、適用できるようにしてほしい。	確認して対処したい。	総務
220	東大崎	公共交通	グループタクシーの利用条件について、自宅からバス停までに距離要件を現行の800mから500mにできないか。	担当課へ伝える。	総務
221	東大崎	公共交通	循環バスの停留所の場所がわかりづらく、表示も小さいので、大きく分かりやすくしてほしい。また、バスの段差があるので検討してほしい。	現状を確認の上、対処するよう求めていく。	総務
222	東大崎	公共交通	デイサービスで利用されている車両について、間口を広げて公共交通として利用できないか。	今後の研究とさせていただきます。	総務
223	東大崎	その他	河川整備を藤棚橋の流木撤去を定期的に実施してほしい。	執行部に伝える。	建設
224	東大崎	その他	東大崎をモデルとして、街灯や防犯灯をLED化してほしい。	担当課に伝える。	総務
225	東大崎	その他	成田公会堂の前の道路はサロンパス道路と言われている。150m位だが修繕してほしい。	現状を確認の上対処する。	建設
226	東大崎	その他	小学校の統合の進捗はどうなっているのか。	複式学級解消のため、旧中山小学校や旧鹿島台第二小学校の統合は既に行われており、現在は岩出山地域について集中的に取り組んでいる集中している状況であり、その後古川地域の川北を予定している。	総務
227	東大崎	その他	小学校統合について、情報提供をもっとしてほしい。	ご意見は担当課に伝える。	総務
228	東大崎	その他	市民病院跡地利用について、道の駅エリアがあるが、なぜ今、道の駅なのか。集客するメインは何なのか。	防災、交流をテーマとして、まちなかに人を呼び込むゲートウェイの役割を担う。	総務
229	敷玉	公共交通	循環バスの乗車率はどのようになっているのか。	1便平均5名前後である。乗車人数が少ないので、1年間は経過を観察しながら、利用率の向上を見出していきたい。	総務
230	敷玉	公共交通	古川地域大幡地区から駅までは20分かかり、高齢者はバス停まで行くのが大変である。	1つの課題であると認識しており、議会としても今後調査、協議を進めていく。	総務
231	敷玉	公共交通	循環バスに関して、今後の財政運営に支障はないのか。	財政的には大変であるので、今後も乗車率向上に努めるよう働きかけていく。	総務
232	敷玉	公共交通	高齢であり、運転免許証の返納を考えているため、バスについては幹線道路だけでなく、辺鄙な場所を集中して回る方法を検討してほしい。	路線については十分に吟味して策定しているが、今後、実証実験の結果を参考にしながら、議会としても検討を進めていく。	総務
233	敷玉	公共交通	老人会に行くのにもタクシーを利用しているので、負担軽減について考えてほしい。	意見として伺う。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
234	敷玉	公共交通	バス利用者の地域別の利用率は調査しているのか。	地域別乗車数、乗車率は把握していない。	総務
235	敷玉	公共交通	バス路線のバス停が変わったために、敷玉小学校から第三小学校に転校している状況がある。	議会として、地域に寄り添った計画を検討していく。	総務
236	敷玉	防災・減災	防災行政無線テレホンサービスの周知をもっともっと進めてほしい。	市政だよりでも紹介しているが、今後も広報により周知していくよう取り組んでいきたい。	総務
237	敷玉	その他	放射性廃棄物の処理について、大崎市の議会はどのような対応をとるのか。	総務常任委員会で三本木大日向地区の埋立地を視察するとともに、関係者と意見交換をしている。今後も調査を行いながら、対応を進めていく。	総務
238	敷玉	防災・減災	個別に防災行政無線は使用できるのか。	個別活用は可能と考えるので、担当課に確認してほしい。	総務
239	敷玉	その他	談合問題について議会はどうか対応するのか。	所管の総務常任委員会で調査中である。執行部で業者に聞き取りを行っており、委員会において報告を受けている。引き続き慎重な調査を行っていく。	総務
240	敷玉	防災・減災	防災行政無線からの声が聞こえづらいので、アナウンスの方法を考えてほしい。	担当課に伝える。	総務
241	敷玉	その他	古川地域の住宅地に出没した熊情報のその後は。	古川地域に出没後の目撃情報が無いため、消息は不明である。	産業
242	敷玉	その他	交通安全について、JRの3両編成のトレーラーが仙台港から運搬のため通行しているが、風圧で巻き込まれる可能性があり、危険である。	現状について確認する。	総務
243	池月	公共交通	高齢者が利用しやすい公共交通にしてほしい。	少子高齢化に対応した安定的な公共交通とするよう、議会の所管委員会において検討を重ねる。	総務
244	池月	公共交通	運転免許証返納者が多くなっているため、同一料金で同一距離のバス運行をしてほしい。	議会の所管委員会において、同一料金で運行している登米市と美里町を視察したところであり、現在検討中である。	総務
245	池月	公共交通	岩出山地域デマンドタクシーは料金が高いため、安価で利用者が多い栗原市一迫の視察をして参考にしてほしい。	意見として伺う。	総務
246	池月	その他	耕作放棄地が多く火災が心配であるが、地主は遠方に居住していたり、連絡不能のケースもある。地元でも高齢化が進行しており管理することが難しくなっているが対策は。	耕作放棄地や空き家対策は市全体での問題でもあり、平成29年度からは空き家対策事業として、空き家の立入調査、特定空家の認定及び特定空家に対する行政指導、除却費助成、適正な管理指導を進めている。農地や山林の保護対策も要望していく。	総務・産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
247	池月	その他	耕作放棄のため雑草が繁茂している。水路も浚渫しないため、平成27年9月関東・東北豪雨時に氾濫し水害になったが空き家対策への考えは。	耕作放棄地や空き家対策は市全体での問題でもあり、平成29年度からは空き家対策事業として、空き家の立入調査、特定空家の認定及び特定空家に対する行政指導、除却費助成、適正な管理指導を進めている。農地や山林の保護対策や水路の浚渫も要望していく。	産業
248	池月	その他	スクールゾーンの道路が急勾配であり、冬期間は凍結し、事故も多い。改修の要望書も提出されているが、なかなか対応してくれない。	担当課に伝える。	総務
249	池月	その他	市道のスクールゾーンや踏切等の表示が消えているので、早速表示してほしい。	担当課に伝える。	総務
250	池月	その他	汚染牧草の混焼について市民は反対しているので、市議会でも意見書を出してほしい。	宮城県では、地域ごと（自治体）の判断で行っている。大崎市ではすき込みの方法により試験を行っている。	総務
251	池月	その他	道路の破損率が高いので、早めに修繕してほしい。	優先順位をつけて修繕に当たっている状況である。	建設
252	図書館	防災・減災	9・11豪雨など、全国的に見られる豪雨災害や大火災等からして、本市の防災対策は十分か。	防災訓練、水防訓練等で災害対応力強化を図っているが、あわせて地域自主防災組織の強化を図ることが必要である。開発造成時には、冠水回避の盛土レベルの確保や雨水排水路の整備、排水機場の増設等、一定の対策がとられている。	総務
253	図書館	その他	郊外の高台地域に住居地を造成し、移転促進をする考えはどうか。	提言として伺う。	総務
254	図書館	その他	防火水槽や消火栓の増設整備が必要ではないか。	用水期は水利確保しやすいと思うが、渇水期は課題が残り検討が必要である。	総務
255	図書館	防災・減災	9・11豪雨の際の避難所は、地元の古川第二小学校ではなく古川第一小学校だったので、遠すぎる設定だと思うが。	第二小の学校敷地の校門出入口等が冠水したのと、当時工事を行っていたため、やむを得ず第一小としたものである。	総務
256	図書館	防災・減災	防災行政無線が聞き取れない。	同様の声が多くあるので、検討していく。	総務
257	図書館	その他	側溝が狭くて深い箇所があり、地区での清掃管理ができないので対応願う。	現場状況を確認する。	建設
258	図書館	防災・減災	地区の一時避難所となっていた場所に図書館が建設されたが、今後の避難所はどうなるのか。	駐車場もあり、引き続き現在地（図書館）が良いと考えるが、担当課に確認をしてほしい。	総務
259	図書館	防災・減災	防災行政無線からの放送が聞き取れないので、有効な設備機能となるよう、スピーカー性能の検証、定期的な維持管理の徹底をしてほしい。	意見として伺う。	総務
260	図書館	公共交通	路線バス廃止で不便を来している。公共交通でカバーできないか。	営業採算がとれず、廃止となっている。グループタクシーや福祉タクシー等の利用も考慮いただくとともに、議会としても検討をしていく。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
261	図書館	その他	図書館北側の市道の凍結対策は。	終日日陰になるので、凍結対策は考えられている。	建設
262	図書館	その他	東側の道路拡幅整備はならないか。	地権者との同意が不成立である。平成30年までの計画となっている。	建設
263	図書館	その他	防犯灯、街灯の増設をお願いしたい。	意見として伺う。	総務
264	図書館	その他	十日町交差点から南側方面の歩道整備をしてほしい。	地権者との同意が整わない現状である。	建設
265	図書館	その他	企業誘致に力を入れていないのではないかと。特に、トヨタ関連企業の誘致がないが、どのように考えているのか。	古川地域小野の新鶴巻工業団地13.8ha（工場用地11ha）は、大部分が農地であるため、その土地利用調整後に整備着手する予定である。また、三本木地域桑折の三本木スマートインターチェンジ（SIC）東部工業団地6ha（工場用地3ha）は、比較的小規模の工業団地整備を予定している。議会でも雇用確保に繋がるよう積極的に働きかけていく。	産業
266	図書館	その他	県大会規模のスポーツ大会が開催できるスポーツ公園の整備が必要であると考える。	地域からの要望があることも承知している。広大な用地面積や、建設費、維持管理費等が必要となるため、十分な検討を行っていく。	総務
267	図書館	その他	市議会議員の視察経費金額及びその成果はどうなっているのか。	議会では、各委員会ごとに議員一人当たり10万円以内で視察研修を行っている。その結果は議会に報告し、市当局の各種施策に提言を行っている。	議運
268	図書館	その他	大崎市の市税は県内で何番目か。	順位は承知していない。	総務
269	図書館	その他	図書館は「図書館等複合施設」の位置づけとされているが、複合部分の機能付けが弱い。今後の計画はあるのか。	当初計画では図書館の機能だけであったが、市民要望等により複合施設としたものである。今後の活用を見てほしい。	総務
270	図書館	その他	先日、古川地域の市街地で熊出没情報が出されたが、対応などの情報の出し方について工夫が必要ではないか。	事実確認の仕方や情報周知のあり方などを検討すべきだと考える。	産業
271	図書館	その他	放射能汚染稲わらや汚染牧草について、市では焼却処理を決定したのか。議会ではどう議論されているのか。	宮城県内の市町村長会議が平成29年7月に開催され、放射能指定廃棄物を保管する自治体が地元の圏域ごとに焼却などの個別処理を進めることとする県の新しい方針が合意されました。今秋にも広域行政事務組合や自治体ごとに試験焼却が始まる見通しで、県では来年度からの本焼却を目指している。本市では、5月に鳴子温泉地域の市有牧草地約1,500㎡に約3tの汚染牧草をすき込む作業を実施しているが、住民の理解を得て安全を担保する仕組みを構築しながら焼却処分を進める必要があると考えている。なお、議会や常任委員会でも市民の不安解消に努めるため、処理方針のあり方などについて継続的に議論している。	総務・産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
272	図書館	その他	昨年度は合併10周年で大きな事業費を投入したが、費用のかけ過ぎではなかったのか。	意見として伺う。今後の課題として受け止める。	総務
273	図書館	その他	東西に長い本市の地形にあって、地域間の利便の違い等、地域間の格差があると感じるが、解消策をどう考えるか。	意見として伺う。今後の課題として受け止める。	総務
274	宮袋	防災・減災	防災行政無線が聞こえない時にはどこに相談すればよいか。	市担当課（防災安全課）への連絡をお願いする。また、緊急災害情報については、フリーダイヤル（0120-600054）によるテレホンサービスの利用も可能である。	総務
275	宮袋	防災・減災	防災行政無線について、地域住民を対象に、1基ごとの聞こえる状態を確認してほしい。	担当課と相談し、検討していく。	総務
276	宮袋	防災・減災	台風等の場合、防災行政無線は聞こえないので、電光掲示にしてはどうか。また、地域行事のお知らせには利用できないのか。	電光掲示は難しいと思われるが、メール配信システムに登録しておくことで放送された内容の情報が入手できるので活用してほしい。 なお、防災行政無線は地域イベントのお知らせ等にも利用できる。	総務
277	宮袋	その他	古川地域で熊の出没情報があったが、地区を具体的に知らせてほしい。	古川地域に出没後の目撃情報がないため消息は不明であるが、事実確認の仕方や情報周知のあり方などを検討すべきだと考える。	産業
278	宮袋	公共交通	市内循環便は実証試験中ではあるものの、乗車率が悪いようである。高齢者が利用しやすいようなルートの変更等は考えていないのか。	10月まで実証実験は続けるので、10月のダイヤ改正で調整していく。また、ルートについては幹線バス路線から800メートル以上となっているが、緩和策を検討していく。	総務
279	宮袋	その他	道の駅計画があるようだが、渋滞が予想される。その対応は。	防災拠点整備計画により、駐車場やトイレの整備をすることで、国より1億3千万円の交付金があり、右折レーンの設置等により渋滞緩和を考えている。	総務・建設
280	宮袋	その他	道の駅の運営について、まち協等を中心にNPOを立ち上げてはどうか。	ご意見の内容も視野に入れながら、検討をしていく。	総務
281	宮袋	その他	免許センター東側の道路は、古川第4小学校の通学路にもなっているが、冠水がひどいので早急な整備してほしい。	常任委員会で現地を調査し検討する。	建設
282	宮袋	その他	新興住宅地にゴミ集積所がなく困っているの、設置を望む。	担当課に伝えるとともに、検討していく。	総務
283	宮袋	その他	行政の市政懇談会を開いてほしい。	市へ申し入れをしてほしい。	総務
284	宮袋	その他	前田線（古川警察署前）の歩道橋の利用者は少ないので、むしろ横断歩道を設置してほしい。	調査検討していく。	総務
285	宮袋	その他	荒雄橋の老朽化がひどいが、整備計画はどうなっているのか。	108号バイパスを優先しているようだが、今後も県に対し働きかけをしていく。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
286	西古川	その他	通学路の関係だが、道路が狭いと若者がどんどん地域から出ていく。加美町の消防署では、道路が狭いために現地調査にも来ている。是非、市役所の実態調査を行って頂きたい。	古川市の時代に道路基本計画を策定した。これ以降は、この計画に基づいて住宅が建築されているが、既存の集落は区画や道路が狭いままの状態である。昔は市役所が買収などしたが、地域で合意形成が出来れば担当課につなぎたい。飯川・耳取線の関係は、私も現地調査した一人として、公安委員会が認めてくれる幅は取れないが、電柱は電力から移動についての了解を取り付け、設計図面も作成して頂いた。ただし、市からは地域・PTA などからの要望を前提として、他地区の同様な整備箇所もあるため判断に時間がかかるとの回答である。	総務・建設
287	西古川	公共交通	地域内交通について、加美町からJR利用のために来る送迎車で渋滞が発生している状況であるが、交通アクセスの将来的な計画を教えてほしい。	公共交通では、加美町から古川の路線やJR 陸羽東線が重要なものになっており、将来的にもしっかりと取り組んでいかなければならないと考えている。公共交通網形成計画では、市町村の区域を超えるものについては県が取り組むことになっており、県を初め、1市4町でも取り組んでいきたい。議会としても安定的に利用できるよう、条例化も考えながら、広域連携も含め、前向きに取り組んでいきたい。	総務
288	西古川	公共交通	公共交通の計画では、市県国道が関係するので、県も対応しなければならないということなのか。	地域内交通過疎路線への助成は国が持っており、それに対して都道府県も助成することになっている。	総務
289	西古川	その他	西古川駅から200m手前の信号機付近でバスが乗停車している。なぜなのか。	別途調査を実施する。	総務
290	西古川	その他	耳取行政区には防火水槽、消火栓が北には3つあるが、南には1つもない。要望しても整備されないの、是非、再確認し対応してほしい。	消火栓は水道管も関係してくるので、水道部を確認し、後日、調査する。	建設
290	西古川	その他	耳取行政区には防火水槽、消火栓が北側には3つあるが、南側には1つもない。要望しても整備されないの、ぜひ再確認し、対応してほしい。	水道部に確認するとともに、後日調査する。	総務
291	西古川	その他	陸羽東線の鉄橋2本西側の堤防の一部法面の影響により水が通らない。川の流れが良くなれば決壊はふせげるのではないか。	所管委員会で調査を行う。一昨年の渋井川災害以来、県では多田川ブロック河川整備について、河道掘削工事・支障木撤去に対する整備計画が示されている。また、他の会場でも同様の意見があるので、意見を集約し今後も働きかけていきたい。	建設
292	西古川	その他	氷室でも豪雨被害を受けた。河川に水道管が通っているので掘削は難しいと考えるが、迂回排水路の整備は出来ないか。この件については、自宅敷地の一部も提供するので考えてほしい。	私も当時現地を確認したが、確かに越流している。自宅敷地提供の申し出もあるの、検討したい。産業常任委員会でも現地調査させて頂いた。なお、調査を行いたい。	建設

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
293	西古川	その他	渋川の堤防は県で管理していると思うが、舗装して以来時間が経過し蒲鉾状態になって危険である。(場所はカントリーに行く手前、渋川新橋から昔のながお養鶏場周辺道路)	常任委員会として今後調査を行いたい。	建設
294	西古川	その他	河川整備では、さらに容積計算した整備を行って頂きたい。渋川・多田川の護岸工事は原状回復なので、今後絶対に他地区でも被害が出ないように県に働きかけて頂きたい。	全くその通りである。多田川は国管理で、渋井川は県管理だが上流部分で最大2m60cm程の段差がある。県に要望したところ、国は十分な整備を行っているが、県土木費の比率は下がっている様だ。原状回復は行ったが、今後もさらなる整備を実施して頂くように働きかけたい。県の多田川ブロック河川整備計画では30年で整備する事になっていたものの、棚上げされてきた状況である。県では新たに整備促進する計画を示してきたので、これも棚上げされないように議会でもしっかり議論していきたい。	建設
295	西古川	その他	県の職員は2年程で人事異動し、約束したことも反故されるので、地元で約束したことは果たされるように働きかけてほしい。	要望として伺う。	建設
296	西古川	その他	県と市の補助金で草刈りを行っているが、高齢化で限界である。県にも要望しているが、河川愛護には対応出来ない状況なので一緒に要望してほしい。	岩出山地域真山地区でも中洲部分は草刈作業をやらないようになった。一緒に考えていきたい。	建設
297	小野	防災・減災	行政区長に対しては戸別受信機が配布されたが、受信できない状況である。	外部アンテナを取り付ける必要があるので、順次対応している。	総務
298	小野	防災・減災	行政区長等に配備されている戸別受信機の外部アンテナの取り付け時期はいつごろになるのか。	該当者には既に文書にてご案内をしており、順次対応をしている。	総務
299	小野	その他	今年2月に拡張した道路工事に問題がある。冬期間の心配もあるので、再度調整してほしい。	工事をして改善されたと認識していたが、国土交通省と交渉の結果、良くないのであれば、ガードレールの設置を求める。なお、建設常任委員会で調査したい。	建設
300	小野	公共交通	バス停の場所が移動しており、不便である。上りと下りの場所が異なっているので、元に戻せないのか。	担当課に伝える。	総務
301	小野	その他	斎場の場所はどうなっているのか。また、場所の決定はいつごろになるのか。	大崎地域広域行政事務組合で予定地を絞り込みに入っているが、まだ決定されていない。	総務
302	小野	その他	市営墓地裏の農道の状況が非常に悪いので、舗装への改修を望む。	現地は確認している。要望として伺う。	建設
303	小野	その他	市のホームページから、区長が提出を求められる各種報告書の様式をダウンロードできるようにしてほしい。	関係課へ伝える。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
304	鬼首	その他	鳴子地区の旧ウジエスーパー撤退後、岩出山方面へ買い物に行く人が増えており、交通弱者には負担であり買い物弱者となっている。何らかの支援ができないのか。	鳴子温泉地域の買い物出来る場所が少なくなって来ているのは事実であり、今後、地区において住民の皆さんと対策を話し合っていきたい。 また、鳴子まちづくり協議会で、買い物弱者対策に取り組み始めていると聞くので、今後何らかの動きがあるものと考えている。 民生常任委員会では、直接的に買い物弱者の問題を議論した経緯は無いが、今回の問題提起を受け今後議論を促進したい。	民生
305	鬼首	その他	鳴子温泉鬼首地区の商店が減少しており、このままでは全て閉店し、ますます不便になることが予想され心配である。自助努力にも限界があるので、何らかの支援ができないか。	鳴子温泉川渡地区は、鬼首地区とほぼ同じ状況で商店が減少しているが、川渡地区公民館が平成27年5月から「川渡マルシェ」を開催しており毎回活況である。また、市でも空き店舗対策やイベント開催、店舗のリニューアル支援などの補助事業も実施している。中小企業・小規模事業者支援、商店街活性化支援などは議会でも度々取り上げられており、各地域商店街が活性化するように取り組んでいく。	産業
306	鬼首	公共交通	市営バスと地域内交通で運行時間帯がかぶっているものがあり、無駄ではないか。 (例) 市営バス 田野原発 7:45→鳴子分院着8:11、地域内交通 田野原発 7:49→鳴子分院着8:15	ご意見として伺うとともに、今後、地区内での議論を深めていただくこととしたい。	総務
307	鬼首	公共交通	観光客を乗せた場合も運賃が片道一律100円となっているが、この運賃で継続が可能なのか。	ご意見として伺う。	総務
308	鬼首	その他	JAいわでやまの金融移動店舗車の運行が始まった。当地区ではあまり良い評価は得られていない。一方、国でも移動販売事業者等の買い物弱者対策支援を始めたようだが大崎市においても取り組むべきではないか。	提言として受け止め、今後、議論を深めていく。	民生
309	鬼首	その他	鬼首地区民運動会の開催について、開催場所の変更を防災行政無線で流そうとしたが、鬼首地区全域に流すには鳴子総合支所に依頼しなくてはならないとのことであった。事前の説明では可能と聞いていた。鬼首地区については、鬼首出張所から地区内への放送ができるようにしてほしい。	提言として伺うとともに、担当課に伝える。	総務
310	鬼首	防災・減災	防災行政無線の音声合成となっているが、人間の肉声の方が聞き取りやすいのではないか。 また、防災行政無線については分からないことも多いので、本格運用が始まったことを受けて、防災行政無線を活用した防災訓練を企画してはどうか。	防災行政無線には、各方面から多くの苦情、意見を頂いている。さまざまな不具合への対応は、課題として取り組んでいるところである。いただいた意見は担当課に伝える。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
311	鬼首	防災・減災	防災行政無線について、我々の地区では問題なく、便利なものだと評価している。聞こえ方の件は、どこにいても同じように聞こえるはずはなく、住民側の聞く努力も必要ではないか。また、防災行政無線テレホンサービス等のPRに努めるべきである。	ご意見について担当課に伝える。	総務
312	鬼首	公共交通	公共交通については、乗車率が重要である。そのためには、通勤通学への利用を促進するべきであり、率先して市職員が公共交通を利用するようにはできないか。	提言として伺う。現在議論している関連条例の検討事項としたい。	総務
313	鬼首	その他	以前、メール配信サービスを利用していたが、設定とは違った他の地域の情報も着信するなど不具合が多かったことから、仕方なく登録を解除した。改善を求める。	担当課に確認し、改善を求める。	総務
314	鬼首	防災・減災	防災行政無線の放送が1回のみのおきがあり、内容を十分に聞き取れなかった。必ず2度繰り返すようにしてほしい。	システムの不具合として、担当課に改善を求める。	総務
315	鬼首	防災・減災	川東生活センターが避難所兼避難場所に指定されているが、土砂災害警戒区域内にあり、洪水土砂災害時使用不可となっている。どのような災害の際にどこに避難すべきかを整理し、地区住民へ正確に伝える必要があると思うので、改善してほしい。	担当課に伝える。	総務
316	鬼首	その他	山菜など農林産物の放射能汚染問題は、その後どうなったのか。また、大崎市は、定期的に放射能汚染状況を確認しているのか。さらに、川のイワナの放射能汚染はどうか。	市内の山菜などの出荷制限については、ごみ・こしあぶら・たけのこ（三本木地域）・たらのめ（野生）・ぜんまい・わらび（野生）から基準値を超える放射性セシウムが検出され、国から出荷制限指示（わらびは出荷自粛要請）が出されているが、正確な情報は宮城県及び大崎市のホームページでも確認できる。また、天然イワナは、江合川のうち鳴子ダムの上流（支流を含む）のものは国の指示に基づき出荷制限されている。なお、市民持ち込みによる食品の放射性簡易測定については、古川地域の中央公民館（放射能測定室）と鳴子温泉地域の鳴子公民館などで現在も継続して受け付けている。	産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
317	鬼首	その他	鳴子温泉地域鬼首地区岡台付近に一時保管されている汚染牧草は、今後どのようなになるのか。いつまでもあの状態では良くないのではないかと。	宮城県内の市町村長会議が平成29年7月に開催され、放射能指定廃棄物を保管する自治体が地元の圏域ごとに焼却などの個別処理を進めることとする県の新しい方針が合意されました。今秋にも広域行政事務組合や自治体ごとに試験焼却が始まる見通しで、県では来年度からの本焼却を目指している。本市では、5月に鳴子温泉地域の市有牧草地約1,500㎡に約3tの汚染牧草をすき込む作業を実施しているが、住民の理解を得て安全を担保する仕組みを構築しながら焼却処分を進める必要があると考えている。なお、議会や常任委員会でも市民の不安解消に努めるため、処理方針のあり方などについて継続的に議論している。	総務・産業
318	鬼首	その他	鬼首地区にも空き家が増えている。早急に対策が必要と思うが、市はどのような対策を考えているのか。危険な空き家も散見され、市の対応が求められている。	対策に関する法律が制定され、関連条例の整備も完了している。対策の必要な空き家の把握も区長さん方の協力が進んでいるようである。対策としては2つの方向性があり、一つは、利活用可能な空き家に対するもので、空き家バンク等を通じて利用したい方に空き家情報を提供するというもの。もう一つは、利用できない危険性の高い空き家（特定空き家）について、所有者に必要な改善を助言・指導、勧告、命令するというもの。しかし、実際には、所有者に連絡が付かない事や、相続のトラブルなどで空き家対策は進んでいない。提言として受け止め、担当課に対処を求めて行く。	総務
318	鬼首	その他	鬼首地区にも空き家が増えている。早急に対策が必要と思うが、市はどのような対策を考えているのか。危険な空き家も散見され、市の対応が求められている。	対策に関する法律が制定され、関連条例の整備も完了している。対策の必要な空き家の把握も区長さん方の協力が進んでいるようである。対策としては2つの方向性があり、一つは利活用可能な空き家に対するもので、空き家バンク等を通じて利用したい方に空き家情報を提供するというもの。もう一つは、利用できない危険性の高い空き家（特定空家）について、所有者に必要な改善を助言、指導、勧告、命令するというもの。しかし実際には、所有者に連絡が付かないことや、相続のトラブルなどもあり、空き家対策はあまり進んでいない。提言として受け止め、担当課に対処を求めていく。	総務

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
319	鬼首	その他	このような議会報告・意見交換会は有意義だと考える。一步進めて、この地区の将来像、特に若者の定住に必要な雇用の場を如何に確保するかというような、夢のある話題を議論する場が必要だと考えるがどうか。	若者定住や雇用確保対策は、大変重要な課題だと認識している。産業政策全般でも大崎市の活性化に繋がるように議会からも積極的な提案をしていく。また、議会報告・意見交換会以外でも要望があれば常任委員会として意見交換を開催したいと考えている。	産業
320	鬼首	その他	市民病院本院での対応についてですが、紹介状を持参して診察を受けに行ったものの、次回の診察の予約のみで、何ら診察が為されないケースが多々あるようで、不評が寄せられている。せつかく本院にかかることになったのだから、初診日からしっかり診察してほしい。	提言として受け止める。	民生
321	鬼首	防災・減災	防災行政無線の難聴対策はどこまで進んでいるのか。鹿島台地域は全戸に戸別受信機を配備しているようであるが、鬼首地区ではまだまだ聞こえない世帯があり、対処を急いでほしい。また、戸別受信機を設置する場合は、寿命が来ればその都度多額の予算が必要になるので、必要と思う方に有償で頒布するべきと考えるが、どうか。	提言として承るとともに、担当課に伝える。	総務
322	鬼首	その他	山菜やきのこを収穫した際、放射能検査を受けたいのだが、市が行っている検査では粉々になってしまうため、希少なきのこなどは持ち込むことができない。岩出山地域のあ・ら・伊達な道の駅に非破壊型の放射能検査器が導入されたと聞いて、検査をお願いしたものの断られた。道の駅に出荷するもの以外は検査をしない方針とのことであったが、是非、一般からの検査依頼も受け付けてほしいのだが。	大崎市では、市民持ち込みによる食品の放射性簡易測定については、古川地域の中央公民館（放射能測定室）と鳴子温泉地域の鳴子公民館などで現在も継続して受け付けているが、3JAに導入されている放射能検査器でも簡易測定する事ができる。ただし、販売目的のものや市販品は対象外であり、測定する食品500グラム以上を水洗い後にみじん切りする必要がある。岩出山地域のあ・ら・伊達な道の駅の放射能検査については、ご提言として受け止める。	産業

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
323	鬼首	その他	先頃策定された新大崎市民病院改革プランでは、鳴子温泉分院の病床を現在の130床から40床へ削減することとしているが、それは、国の方針に従って入院患者を在宅へ戻すことが主な内容と聞く。しかし、在宅医療は、訪問診療がメインと考えるが、この地区にはその受け皿となる医療機関・医師がない。新大崎市民病院改革プランの説明会の際に、鳴子温泉分院の院長が、分院としてはその役割を十分には果たせないと明言していた。このままでは医療難民が発生すると考えるがどのように進めるのか。	プランでは、削減の対象の多くは療養病床であることから、病床削減の前提として「地域包括ケアシステム」の構築を進めるとしている。しかし、実態として「地域包括ケアシステム」の構築は道半ばであり、本年度中に療養病床40床を削減することはご指摘の通り問題があると考えます。 従って、議会としては、平成29年度大崎市民病院事業会計予算に対する附帯決議を全会一致で可決し、その中で、以下の二点を予算執行上配慮することを求めている。 1 自治体病院として地域医療を守る視点から、3分院1診療所の役割の強化、本院との連携及び医療サービスの向上を通じて、利用者となる市民に信頼され、より親しまれる医療機関となるよう経営努力をすること。 2 「新大崎市民病院改革プラン」の見直しを行い、その実施計画となる「病院ビジョン」の策定に当たっては、地域包括ケアシステムの確立が前提となることから、地域の実情を的確に把握するとともに、市民の不安解消のために十分な配慮を行うこと。 この様に、議会としても強い危機感を共有しており推移を注視している。	民生
324	鬼首	その他	市町村設置型浄化槽整備事業がなかなか進んでいない。汲み取りトイレでは「怖い」と言って孫が帰省しないという笑えない話もある。過疎地域（特に、真山、鬼首地区）での普及を促進するために過疎債を活用できないか。	要望として受け止める。	建設
325	鬼首	その他	子ども議会などを通じて未成年、若年者への政治的関心を高める活動を活性化すべきである。 18歳選挙権が施行されて1年が経過するが、議会としての取り組みが見えない。議会として、積極的に取り組むべきではないか。	市議会を身近に感じていただく取り組みとして、高校生の議会傍聴の受け入れを行っている。このような取り組みを通じて、政治への関心を高めていただきたいと考えている。 今後も、特に若年層の議会傍聴の増加を図るべく、傍聴に関する情報を積極的に発信していくとともに、議会報告・意見交換会への若年層の参加増のための取り組みを検討していく。	議運
326	鬼首	その他	大崎市議会議員の平均年齢を計算すると66.5歳となっている。来年の改選時点で20代0人、30代0人、40代1人、50代1人、60代以上が28人という現実を憂いている。やりたい人よりも、出したい人が出れる仕組みを作る必要があるのではないか。その一つが、地方議員の厚生年金加入だと考えるが、国を動かし制度を早急に整備すべきだ。	提言として受け止める。	議運

No.	会場	テーマ	質問・意見・要望の要旨	回答の要旨	所管委員会
327	鬼首	その他	新市建設計画で、本庁舎を新規に建設することとしていた経緯は理解している。合併の総仕上げとの思いは分かるが、合併から10年以上が経過し状況も変わった。1,302億円にのぼる起債残高があることも加味し、議会において是非をしっかりと議論してほしい。	提言として受け止める。	庁舎建設

◆提言書としていただいたご意見等

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
1	鬼首	公共交通	高齢者社会、学校、病院、通院でぜひ必要です。ただ現在は、空きバスが多いので、走れば良いのではない。間引きを考えないと、この先が不安です。本当に必要な時間を調査してください。必要以外は、運行しない方法を考えて下さい。	総務
2	鬼首	防災・減災	九州の大雨被害は大変なもの。鳴子ダムで止まるかもしれないが、まず国土交通省へ樹木の雑木撤去など河川整備を急ぐようにしてほしい旨、申請を。また、県のほうへ、轟から谷地まで実施するよう申請をしてほしい。雑木が川いっぱい増水時は大変と思っている。	建設
3	鬼首	防災・減災	平成8年8月の大地震で、岩入、鎌内沢を歩いたが、驚くことに保呂内との峠付近の地割れはひどいもので、大雨での災害は必ず起きる。各地域の沢はどうなってるか。住民が知らないでは困る。各堰堤はもう満杯。昭和30年時のような整備が必要、国に呼びかけを。	建設
4	鬼首	公共交通	高齢化に伴う買い物弱者の利便性。	総務
5	鬼首	防災・減災	①無線放送は2回。②避難場所の確定	総務
6	鬼首	防災・減災	鬼首地区の高齢化率は47%であり、近い将来から超高齢化地域になることは、間違いのない現実です。よって、地域住民が安心して生活できる環境づくりが特に重要な課題と思われまます。 ・火災等有事の場合の初期消火、初動作業への体制強化を図る。 ・消防車両が到着するまでは時間がかかる地域から、安定した消防団員の確保を図る。	総務
7	鬼首	その他	救急車の運行について、到着まで時間がかかるので、受け入れ病院が決定しなくとも発車してもらいたい（遠距離地域）。時間ロスの解消。ドクターヘリの運航時間帯（10：00～16：00）を改善してもらい利便性を高めてほしい。併せて、中心部へ、ヘリポートを設置してほしい。	総務
8	鬼首	その他	メガソーラー業者から、当初の一回のみの説明会で以後何の説明もない。本当に作るのかどうか不安に思っている方も多いので、何かの機会を設けていただく必要があると思う。一般住民では、この件についてどこが窓口かも知らないので。	建設
9	鹿・公	公共交通	鹿島台から古川へ行く交通手段は、電車とバスとなりますが、バスを利用している知人のお話を聞く機会もありました。市民病院までは美里からのバスで行く話を聞きました。時間が結構かかるようで、私は利用したことはありませんでしたが、もっと早く行けると便利かなと思いました。	総務
10	鹿・公	その他	あと、鹿島台から松山へ行くメイン道路(19号線)が1車線で歩道がなく自転車や歩いていく方が危ないのではと子供のころから思っています。せめて歩道ほしいかなと。自転車などで松山に行く学生さんや逆に鹿島台に来る方など車ではない場合、あの道を通るかと思いますが、安全に行き来できる道（歩道）必要では。	建設
11	鹿・公	防災・減災	鹿島台は、水害が心配だったりします。昔の水害の写真を見る機会が以前あり、驚きました。新しく引っ越してこられたご家族や若者など、どのくらい水害で気を付けないといけない地区などあるかわからないのではないかな。また、雨がたくさん降った時どうすべきか。昔から住んでいる方とのつながりで聞けるといいですが。	総務
12	鹿・公	その他	鹿島台の図書館がもっと大きくなるといいなと思います。窓がほしいですね。小学生や中学生、高校生も勉強できるような1人ずつ座れるスペースあるといいと思います。子供のころ、みちのく路温泉におばあちゃんやおじいさんと来ましたが、また使えるようにはならないのでしょうか。	総務・産業

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
13	志田公	防災・減災	冠水地帯解消のため、河川整備を早期に（渋井川）	建設
14	志田公	その他	安全な通学路確保のための踏切整備（市道飯川～耳取線）	総務
15	西古公	その他	昨年の要望書提出の件で、新堀～荒町線の現地観察調査などを、本年でできましたらよろしくお願ひします。実施される場合に30分から1時間くらいの時間を配分してほしいです。	建設
16	清滝公	公共交通	交通弱者の対策を考えてほしい。地域交通、デマンド交通を考え直し旧古川地区で対応していただきたい。	総務
17	清滝公	公共交通	自宅の玄関より古川市内の病院等への公共福祉交通を早急に検討してほしい。	総務
18	清滝公	その他	ワークショップ等に若い人々を集める。	総務
19	清滝公	公共交通	地元住民の要望に沿うようにしてください。	総務
20	清滝公	公共交通	交通弱者の恒久的対策を。	総務
21	清滝公	公共交通	路線バスを廃止して、その予算をデマンドに回したらどうでしょうか	総務
22	清滝公	防災・減災	防災無線で何を放送されたか全く聞こえない場所が数多くあり、災害時に役に立たないのでは意味がないので、対処法はないのでしょうか。また、防災無線が聞き取れているかどうかアンケートをとって見てもよいのではないのでしょうか。	総務
23	清滝公	その他	道路整備、また道路にはみ出た木が交通のさまたげになっている。パトロールをして環境整備してほしい。	建設
24	志田東	公共交通	高齢化に伴いバス停からだけの昇降ではなく、必要とする家庭の前から昇降できるような取り組みをしてもらうことはできないでしょうか。	総務
25	志田東	防災・減災	屋外拡声子局（スピーカー）について、屋内にて正午のチャイムは聞き取れますが、それ以外にスピーカーから流れてくる音声は内容がはっきり聞き取れませんので一考を。	総務
26	志田東	防災・減災	正午の音楽、人にやさしい音色と音量、曲を選んでほしい。頭にガツンとくる恋は水色です。可能であれば、正午の放送はないほうが良い。	総務
27	図書館	その他	公共交通網の整備、充実はとてありがたいです。一方で歩行者、自転車利用者にとっても使いやすい道路の整備をお願いします。（歩道、横断歩道、信号設置）	総務・建設
28	図書館	防災・減災	防災無線が聞き取れません。改善をお願いします。	総務
29	図書館	その他	公園が少ないので設置を検討していただきたいです。宮城は肥満率ワースト県。その中で大崎市はさらに肥満傾向児が多い。小学生の遊具での事故が多くなっています。学校遊具の老朽化、撤去などにより、遊具の利用機会が減っている。運動能力低下、運動機会の減少。	総務・建設
30	図書館	その他	出没熊など、正確な情報をお願いします。	産業
31	図書館	防災・減災	古川桜の目用水路からの冠水で、家の前まで水がきた友人がいて、用水路に柵を付けてほしいと思いました。よろしくお願ひします。	建設
32	図書館	その他	公園の整備と衛生面での強化。防犯面でトイレの近くに防犯カメラを付けてほしい。子供たちが犯罪に巻き込まれないような環境、目が行き届くような公園を作してほしいです。	建設
33	図書館	公共交通	ライドシェアを導入しては。	総務

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
34	図書館	防災・減災	地域の防災マニュアルを検討しては。それを見て対策をたてたり、現場を見てはいかがか。	総務
35	図書館	その他	議員さんと、区長さんの話し合いの場を設けてはいかがでしょうか。たくさん要望、より深いご意見が出るのでは。	議運
36	図書館	防災・減災	地震、大雨等で人の命に係わる場合、人命救助として防災無線を活用して行っていただきたい場合、どこへ電話し、具体的にその中身（名前、場所、地域他）をどのように伝えればよいかを防災マニュアルに記載して市民に伝達してはどうか。 また、人災、災害（地震、大雨他）で一方通行で無線で伝えるのではなく、市民とのキャッチボールで連携を持って取り組んでみてはどうか。可能なら遂行してほしい。	総務
37	図書館	その他	市内の人口流出を防ぐための対策として、魅力ある市づくり、あるいは文化面などについて次回に述べてほしい。なければ結構ですが過疎化しているので活性化に向け取り組んでほしい。	総務
38	図書館	公共交通	単身者世帯や弱者の方のために停留所はわかりやすいように設置していただければよいと思います。調査から見直し計画まで経過を見ながら実施しているのはもちろんのこと、長期での調査経過をお願いしたいと思います。	総務
39	図書館	防災・減災	地域的での防災訓練も年に1、2回は実行することを望みます。	総務
40	図書館	公共交通	高齢者等交通弱者に対して配慮した交通対策をお願いしたい。金のかかることと思うが、頭を使って知恵を絞って対応を考えていただきたい。	総務
41	図書館	防災・減災	これまでは震災を主眼としてきたと思うが、現状異常気象による洪水被害が心配されます。日本全国どこで発生してもおかしくない現状、災害を想定した避難訓練等の対応を至急実施すべきと考えます。	総務
42	図書館	その他	図書館の開設があり非常に喜んでいますが、このような施設の有効活用といった点で少し疑問に思っているところがあります。吉野作蔵記念館、パレット大崎、市民プール、体育館等、当初の構想に対して現状の機能を検討した場合の問題、今後の課題を明確にして対応願いたい。	総務
43	図書館	防災・減災	古川第二小学校を地震、水害時も一時避難所として指定してほしい。	総務
44	市役所	公共交通	高齢化が進んでいます。市民病院の通院バス運行でなく、市内の病院、買い物にも便利なバス利用ができるよう議論していただきます。	総務
45	市役所	防災・減災	・デジタル防災行政無線について、情報がよく聞こえるような屋外スピーカーをつけてほしい。市民の人命救助の有効性を考えてほしい。 ・東日本大震災での被害住宅、空き家対策を至急取るように。	総務
46	市役所	その他	十日町～荒川地区の県道ですが、歩道のない場所がありますので歩道を作ってほしい。十日町の七十七銀行の交差点、交通事故防止のためにも至急作ってほしい。	建設
47	市役所	その他	放射能廃棄物処理は、住民の安全な生活を第一優先で考えてほしい。焼却処理等は危険であり、安全な管理を目指して頑張してほしい。東京電力、政府への責任追及をゆるめないで。	総務
48	市役所	防災・減災	大江向を南北に流れる用水路が陸東の線路下を通っているが、今は下水道課とJRとの管理となっているが流水がうまくいかず、どぶになっている。	総務・建設
49	市役所	その他	上古川の水道事業裏の細い道路は、毎日、車のすれ違いが難しい状態である。	建設
50	市役所	防災・減災	無線調整音が大きい。この間の市役所防災無線誤りの件。	総務

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
51	市役所	その他	第一小学校の通り橋を直す。	建設
52	市役所	その他	十日町（マルタニ）付近へ歩道をつけてもらいたい。	建設
53	市役所	その他	焼却灰の件について十分検討の上、進めてほしい。	総務
54	市役所	公共交通	<ul style="list-style-type: none"> ・市民バス運行区域内の宮城交通バスとの運賃の統一。 ・運行ルートや時間帯の見直し停留所を大型店、ホームセンター内に。 ・市民バスの運行の目的を明確に、買い物弱者対策、病院通院ルート、観光客のためのルート、交通弱者対策等。 ・土日運行の検討。ミヤコーバスの運行が極端に少ないので。 ・市民が市民バスを大切に育てていく必要があるのではないか。 	総務
55	市役所	防災・減災	<ul style="list-style-type: none"> ・放送内容が聞き取れないので、防災行政無線の活用方法を再検討してほしい。重要な放送の場合は、最初のサイレン等の音量で。 ・老朽化した住宅空き家等の対策が必要ではないか。 ・想定外の災害が異常気候のせいで多発しているので、大崎市独自の防災、減災対策が必要ではないか。 	総務
56	市役所	その他	市役所周辺、旧市立病院跡地の今後活用方法を周知してほしい。	総務
57	市役所	公共交通	高齢者の生活利便性を高める方策として、タクシーの利用も考えられるのではないか。	総務
58	市役所	防災・減災	独居世帯の安全の確保を検討してほしい。空地、空き家対策を検討してほしい。	総務
59	富永	公共交通	富長西では27名がタクシー券を申請し認められました。今後もよろしくお願ひします。	総務
60	富永	防災・減災	老人1人暮らしの避難等について対策を。	総務
61	富永	その他	農協の支店、近々、小学校もなくなり、地域活性化対策が必要である。市中心部の活性化だけでなく、周辺地がますます元気がなくなるので、どうしたら良いか、大きな課題である。	総務
62	富永	その他	自転車が車道通行となっているが、歩道の一部を通行可としてほしい。年寄り、若者、子供（通学）が危険である。交通信号のコンピューター化を進めてほしい。車の流れを阻害して渋滞の原因となっている。	総務
63	富永	防災・減災	<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルの策定、市民・地域防災組織への周知徹底をお願いします。 ・災害時の役所との連絡が防災無線だけで間に合うのか。市役所への連絡網が不明。 	総務
64	小野	その他	高齢者の交通事故防止対策として、運転免許証返納があげられますが、小野地区等は自家用車がないと生活できないのが現状です。将来を見通した対策をお願いします。例えば、自動運転可能車に対する補助、タクシーチケットの補助など。	総務
65	小野	防災・減災	防災計画を具体的なものにしてもらいたい。	総務
66	小野	その他	新鶴巻工業団地について、調整池を作るとのことですが、降雨量を十分検討してほしい（最近のゲリラ豪雨等の報道を見て）。また、地域との触れあうような広場等を作ってはどうか。	産業
67	宮袋	その他	鳴子地区の森林の手入れ状況を調べてください（九州の災害の例から）。	産業
68	宮袋	その他	図書館、公民館、教育委員会で管理している「古文書」「古典」の状況がわかるようにしてください。	総務
69	敷玉	その他	JRのトレーラー、ルート変更の件。	総務
70	東大崎	公共交通	市街地については循環便、シャトル等実施されてよかったと思います。郡部のほうについての交通弱者、高齢者向けの乗合デマンド等の要望を集約する必要がある。	総務

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
71	東大崎	防災・減災	防災無線、市広報が聞こえにくい。	総務
72	東大崎	公共交通	国道47号線のセブンイレブンの所にある信号機に、台所線へ曲がる右折の矢印信号機をつけていただきたい。大きな事故が起きる前に、早速つけていただけるよう要望します。	総務
73	東大崎	防災・減災	防災無線から流れる言葉は聞き取れません。緊急時などの場合は、サイレンのほうが聞き取りやすいため、サイレン等にしていただきたい。	総務
74	東大崎	その他	大西団地北側堤防にある桜の木に、カラスが巣をつくり、朝晩屋根や植木にとまりふんをしていたりと迷惑しています。4月に害鳥駆除していますが、1カ月もたたないうちに、また巣をつくっているようです。何か良い案はないでしょうか。	産業
75	東大崎	公共交通	バス停の場所がよくわからない。	総務
76	東大崎	防災・減災	区長に戸別に預かっている防災無線の受信機、アンテナの位置なり設置場所等。	総務
77	東大崎	その他	街灯のLED化。小学校の統合について説明会はあったが、その後報告もない。	総務
78	東大崎	その他	向三丁目に行き来するための橋の修理とか、流木の撤去を考えてほしい。	建設
79	南コミ	その他	古川IC～三本木PAスマートICの間の、緊急車両しか出入りできない箇所について話したかったのですが、大江川のことばかりで話すことができなかった。	総務
80	南コミ	防災・減災	防災士資格取得について直接お聞きしたかったのです。	総務
81	南コミ	その他	今回は一つの河川の話ばかりで一部の人たちだけの話で終わった。町内会単位で交換会してほしい。もっと細かく座談会をしてほしい。	総務
82	南コミ	その他	中里地区は特にヨークベニマル等の設置（建設）に伴い交通量が増加。通学路を時間指定許可のない車がものすごいスピードで通っていく。警察との連携を。	総務
83	南コミ	その他	中里地区全体的にヨークベニマル等の建設により、車の通りがとて多くなっております。私たちが地区との協力のもと看板を昨年設置しましたが、まだまだ改善するところがあります。カーブミラー等の設置、止まれなどの標識など。	総務
84	南コミ	その他	古川第三小学校PTA会員として、子供たちが安心して学校に行けるように、まずはしっかりと現状を確認していただきたいと思います。 ①学校の周りがある川と校庭の間に柵を設置の検討。 ②39人（1クラス）に扇風機の設置の検討。1台は学校内で準備しましたが、後ろまでは風が届いておらず、生徒の体調悪化。 ③職員室の劣悪な環境にあり、職員の方々が職務に支障をきたしている。網戸または、空調設置の検討。	総務
85	南コミ	防災・減災	水害対策、防災無線の不具合等、具体的に前進してほしい。	総務
86	南コミ	防災・減災	大江川の溢水（常襲地域）は長年の課題であるので、抜本的解決をお願いしたい。	建設
87	南コミ	防災・減災	ハザードマップを全戸に配布していただきたい。	総務
88	南コミ	その他	放射能ゴミの焼却は、放射能の拡散につながるのをやめていただきたい。農林水産省が保管に補助金を出すとのことなので、それを活用して安全な保管に努めていただきたい。	総務
89	南コミ	公共交通	病院、図書館を回ることを知りました。今は必要とせず注意してませんでした。今後、考えていきたい。	総務
90	南コミ	防災・減災	防災、水害対策等、日頃から気をつけたいと思う。	総務

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
91	岩出山	防災・減災	防災無線聞き取りにくい、改善方法は。	総務
92	岩出山	その他	高齢化時代を迎え、健康老人を多くするため、各地区の老人たちに軽い作業を与えてはどうか。たとえば公園の除草等。	民生
93	岩出山	公共交通	70歳以上の人口は、5年後1,220人、10年後1,060人と増えてきます。公共交通利用者が多くなるのではないかと。	総務
94	岩出山	防災・減災	防災行政無線の設置は大変よろしかったですが、大雨の場合は聞こえない。	総務
95	岩出山	その他	・社会福祉センター裏の堤防が切れている（矢切橋）。大雨の場合、堤防より支所前、東川原町地区に水が流れ込みますので、堤防のかさ上げをお願いいたします。 ・新橋のJR踏切排水口の飲み口がせまいので、大きい排水口の交換をお願いいたします。	建設
96	岩出山	公共交通	自家用車の時代でバス利用者が少なくなり、路線も減少していることから、困っている高齢者がいる。例えば、地域のボランティアによる小型バスの活用なども考えてはどうかと思う。	総務
97	松・老	その他	川の上にかぶせたアスファルトくずれ穴があいた。	建設
98	松・老	その他	バックミラーの不鮮明なものの交換してもらいたい。	総務
99	松・老	公共交通	公共交通はデマンドタクシー使いにくいという意見が多い。巡回バス併用なども考えてはどうか。	総務
100	松・老	防災・減災	ハザードマップの各戸配布（関係分のみ）。	総務
101	松・老	その他	児童館の設置を市に要望しているので、ぜひ力を貸してください。2025年問題、病院改革、介護施設への入居など大きく変えられる。問題が多いのでPRをきちんとすべき。	民生
102	松・老	公共交通	土・日・祝の運行も検討してほしい。	総務
103	松・老	防災・減災	防災無線が聞こえにくい。防災メールを引き続き継続してほしい。	総務
104	松・老	その他	東部障害者地域活動センター、西部障害者地域活動センター利用者送迎サービスについて実施してほしい。	民生
105	松・老	公共交通	タクシー券、補助金制度があるのでは。	総務
106	松・老	防災・減災	平成29年度は消防団とも一緒に活動できました。	総務
107	松・老	その他	街路灯問題について。	総務
108	松・老	公共交通	松山からは病院へ行く目的に使いたいと思うが、バス時間が、病院の検査等に間に合わず、松山中心部から7,000円以上のタクシー代かかる。栗原市からの市民バスは、市民病院8時30分前に到着の2本だが、診療を受ける病人にとっては都合の良い時間だと思う。目的にあった時間設定してほしい。美里町のバスも本数が多い。	総務
109	松・老	公共交通	地域内移動に係わる費用を安くできないか。各町内拠点何カ所かに集合場所を決め、集合時間帯もリアルタイム統計を取り、公の補助金を少なくともできる仕組みを作ること。いろいろな意見を聴取し、一番可能な解決策を検討されたし。	総務
110	松・老	防災・減災	・地域内での連絡網を作り、相互に助け合いできる仕組みを作る。 ・高齢者宅への声掛けを誰がどのような手段で行うのか、地区ごとに決めて実行する。	総務

No.	会場	テーマ	提言内容	所管委員会
111	松・老	その他	1人暮らしの高齢訪問、声掛けをどのような方法でやればよいのか他府県の事例を是非ご紹介していただきたい。皆さんの意見は意見として実行可能かどうか十分に検討したうえで進めていただきたい。なお、質疑に対しても納得のいく説明をされたい。	総務
112	松・老	公共交通	公共交通は、高齢弱者にとって生活環境にやさしい生き方に欠かせないものとしての施策であります。公共交通は、いまだに市民が希望している答えになっておらず、大崎市周辺の自治体である美里町、石巻市、登米市、栗原市の地域では、100円住民バスが運行され、高齢者が望む交通形態が進んでおります。なぜ、大崎市は一律料金バスが運行できないのか。同じ市民であり、市民税も支払っている中、古川のみが改善され松山は何かと不便さを感じ取っている。	総務
113	松・老	防災・減災	去年は、風水災害として県内多数の台風が上陸傾向にあり、大崎市松山地域も避難誘導における指導が示される中、行政と行政区を含む防災の強化が必要であり、防災システムマニュアルを早急に作成すべきであります。	総務
114	松・老	その他	松山駅前に早く商業誘致進めてほしい。高齢者が助かる。	産業
115	宮沢	その他	川熊地区のNTT変電所から南側に向けての現在の舗装は、大分傷んでおります。現場をできるだけ早くみていただいて、新たに改修してほしいと思っております。	建設
116	三本木	公共交通	市民病院経由の便を増やしてほしい。バスダイヤの改正を願う。	総務
117	三本木	防災・減災	区長等に配布されている防災受信機が聞こえるかどうかは不明なので、是非テスト放送をしてほしい。日時指定で何回か実施してほしい。	総務

◆参加者アンケート集計表，アンケートでのご意見等

平成29年議会報告会 参加者アンケート集計表

回収率	68.2%	回答者数325／参加者数476×100
-----	-------	---------------------

○お住いの地域

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
古 川	204	62.8	鳴子温泉	25	7.7
松 山	24	7.4	田 尻	20	6.2
三本木	5	1.5	無 回 答	0	0.0
鹿島台	30	9.2			
岩出山	17	5.2	合 計	325	100.0

○あなたの性別

区 分	回答者数	構成比(%)
男	251	77.2
女	62	19.1
無 回 答	12	3.7
合 計	325	100.0

○あなたの年代

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
10 代	0	0.0	60 代	163	50.2
20 代	0	0.0	70 代	86	26.5
30 代	6	1.8	80代以上	19	5.8
40 代	9	2.8	無 回 答	6	1.8
50 代	36	11.1	合 計	325	100.0

問1 議会報告・意見交換会を何で知りましたか（複数回答可）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
広報おおさき	140	34.0	その他	35	8.5
まち協 支所だより	43	10.4	無回答	6	1.5
チラシ (議員・区長)	172	41.7			
市議会 ホームページ	16	3.9	合 計	412	100.0

問2 議会報告会の内容について ※今後に希望する内容（別紙参照）

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
わかりやすかった	160	49.2	無回答	34	10.5
どちらともいえない	121	37.2			
わかりにくかった	10	3.1	合 計	325	100.0

問3 意見交換会のテーマとすべき内容（別紙参照）

問4 開催日は次のどれが希望ですか

区 分	回答者数	構成比(%)	区 分	回答者数	構成比(%)
平日の昼	31	9.5	土日の夜	40	12.3
平日の夜	212	65.2	無回答	19	5.8
土日の昼	23	7.1	合 計	325	100.0

【地域別】

地域名	回答数	平日昼	平日夜	土日昼	土日夜	未回答
古川	204	20	123	17	32	12
松山	24	1	14	2	4	3
三本木	5	0	5	0	0	0
鹿島台	30	5	19	2	1	3
岩出山	17	0	14	1	1	1
鳴子温泉	25	2	23	0	0	0
田尻	20	3	14	1	2	0
合計	325	31	212	23	40	19

問5 開催時間はどうですか

区分	回答者数	構成比(%)	区分	回答者数	構成比(%)
長かった	9	2.8	無回答	44	13.5
ちょうど良かった	249	76.6			
短かった	23	7.1	合計	325	100.0

問6 今後も参加したいと思いますか

区分	回答者数	構成比(%)	区分	回答者数	構成比(%)
思う	252	77.5	無回答	33	10.2
思わない	2	0.6			
わからない	38	11.7	合計	325	100.0

問7 市議会だよりについて

(1) 市議会だよりを読んでいますか

区分	回答者数	構成比(%)	区分	回答者数	構成比(%)
読んでいる	276	84.9	無回答	32	9.8
読んでいない	17	5.2	合計	325	100.0

(2) 市議会だよりのどの部分を読んでいますか(複数回答可)

区分	回答者数	構成比(%)	区分	回答者数	構成比(%)
一般質問	208	51.0	その他	21	5.1
議案質疑	137	33.6	無回答	48	11.8
委員会活動	131	32.1	合計	408	100.0

問8 市議会ホームページを見ていますか

区分	回答者数	構成比(%)	区分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	31	9.5	無回答	40	12.3
たまに見る	95	29.2			
見ていない	159	48.9	合計	325	100.0

問9 市議会の議会中継を見ていますか

区分	回答者数	構成比(%)	区分	回答者数	構成比(%)
よく見ている	29	8.9	無回答	39	12.0
たまに見る	62	19.1			
見ていない	195	60.0	合計	325	100.0

問10 市議会への意見・要望等 (別紙参照)

別紙

問2 議会報告の内容について ○今後に希望する内容があれば記入ください

	居住地域	性別	年齢	意見・要望
1	古川	女	60代	報告していただいている内容がどこの部分かわからないので用紙にページを入れて今どこの部分を説明しているのかわかるようにしてい頂ければ、初めて来た人にもわかるのではないでしようか。
2	鳴子温泉	男	70代	もう少し時間をかけて説明してほしい。
3	古川	男	70代	これからの事業予定について。
4	古川	男	80代以上	出来るだけ市議会の状況を知らせていただきたい。
5	鹿島台	男	60代	配布資料の読み方が一方的だったように思う。
6	古川	男	70代	長期展望（政策）
7	岩出山	男	50代	進行役の方が不慣れなのか。残念。
8	岩出山	男	70代	進行役の進め方が悪い。
9	古川	女	40代	なまり、早口で聞き取りにくい、分かりにくい部分がありました。若年層や転入してきた市民にも分かり易い報告を希望します。
10	古川	男	70代	問題提起の説明文書を示して、発言を促すために論点や例等を明快に述べるなどの工夫が必要である。
11	古川	男	60代	専門用語が多すぎて理解しにくい。
12	古川	男	70代	現在の議会の流れをもっと詳しく話してほしい。
13	古川	男	60代	従来までの問題点と対策、結果、今後の課題と順に分かり易く説明がほしい。
14	古川	男	80代以上	広報以外の内容を知ることができた。

問3 意見交換会のテーマとすべき内容

	居住地域	性別	年齢	意見・要望
1	古川	女	40代	議会改革について
2	古川	男	60代	大崎市の将来像について
3	古川	男	60代	小学校の統廃合について
4	田尻	男	70代	テーマは決めず自由討論でよいのではないかと
5	田尻	男	70代	施設関係について
6	古川	男	80代以上	市民からの意見や要請が、市の繁栄につながるよう期待する。
7	古川	男	70代	自由な話し合いをメインにしてはどうか
8	古川	男	60代	①地区の活性化について（将来消滅可能性部落に極めて近づく対策について） ②一人暮らし老人対策について
9	古川	女	70代	病院関係について。
10	鹿島台	未回答	70代	人口減をどうするか。住みやすい大崎市を作るには。
11	古川	男	50代	地域づくり、まちづくり。
12	古川	男	60代	空き家問題
13	古川	男	70代	清滝地区の今後の福祉施策。
14	松山	男	60代	総合計画について
15	松山	男	70代	市民が重要視しているテーマについて時間をかけてもらいたい。
16	松山	男	60代	テーマを絞ってやるべきである。
17	松山	男	60代	具体的なテーマにすべきである。
18	松山	男	50代	①少子高齢化問題への対応（学校の統廃合、介護など） ②魅力ある大崎市を目指して
19	松山	男	30代	税金の使い道について
20	松山	男	70代	①農業問題全般（TPP、価格問題など） ②林業問題
21	松山	男	50代	自由（フリー）にする。
22	岩出山	未回答	70代	本庁舎建設に伴う意見交換
23	岩出山	女	50代	市民生活に直結した身近なテーマ

	居住地域	性別	年齢	意見・要望
24	田尻	男	80代以上	人口減、空き家対策について
25	田尻	男	60代	テーマを先に決めておき、議事の進行がスムーズに進んで良いのではないのか。
26	田尻	男	50代	産業振興について
27	田尻	男	70代	地域の問題について（要望等）
28	鹿島台	男	70代	市道の問題。町づくりについて。
29	古川	男	80代以上	防災・減災関係。
30	古川	男	70代	地域の重要なテーマで話し合うような内容
31	古川	男	50代	あらかじめ地区住民から吸い上げておいて検討してはいかがでしょうか。
32	古川	男	60代	小学校の合併問題について（小・中学校一貫校は考えているのか）
33	古川	女	60代	テーマを決めると他のことについては述べられないのではという思いが出るため、テーマがなくても進められるようにしていただいたほうが良いのではと思います。
34	古川	男	60代	高齢者の事故防止について
35	古川	男	60代	テーマをもっと絞っても可と思う。
36	古川	男	60代	会場地区の集約された意見の事前収集を行い、意見交換をしたいです。
37	古川	男	70代	①これからの高齢化社会に向けての取り組み方について ②空き家問題について ③老々看護問題について
38	古川	男	60代	少子高齢化への対応
39	岩出山	男	60代	防災について
40	古川	女	40代	例えば、子育て世代や介護など、テーマを絞って、そのテーマに多く関わる人たちに周知してはどうか
41	古川	男	60代	どんな市にしたいか
42	古川	男	70代	放射性汚染等、産業廃棄物の処分のあり方
43	古川	女	30代	子育てに優しいまちづくり（子育てに必要な公園、遊具、トイレなどの整備強化）
44	古川	男	70代	豪雨・水害対策
45	古川	男	60代	①人口減少問題等について、②企業誘致についてなど、市として最重点の課題について市民の情報、意見が得られるような内容にすべきである。
46	古川	男	70代	事前に集約するとより効果があると思う。
47	古川	男	60代	テーマは一つに絞ったほうが良い。
48	古川	男	60代	今回のようにテーマは決めたほうが良いと思います。
49	古川	男	70代	魅力ある大崎市づくり（外にPRできる特色あるまちづくり）、化女沼一帯の開発、整備など。
50	古川	男	40代	地域づくり、地域コミュニティのあり方について
51	古川	女	未回答	住み良いまちづくり
52	古川	男	50代	生涯学習について、学校教育について、合併問題について
53	古川	男	50代	少子高齢化対策。（その根本的問題について深堀出来るような進め方）
54	鳴子温泉	男	60代	雇用対策、定住化対策
55	鳴子温泉	男	60代	産業について
56	鳴子温泉	男	60代	観光について（地区民以外（外国人含）の人々が集まるには、新たな活動「観光＋イベント」楽しいことが必要と思う。）
57	鳴子温泉	男	60代	今回のようにある程度テーマを設けて、一般的な意見も話せて良いのではないかと思います。
58	鳴子温泉	男	60代	事前に地域課題についてある程度まとめてからテーマとしているのでしょうか。
59	鳴子温泉	男	80代以上	今回の議題として公共交通、防災と2題だったが、今の地域として何が必要であるか、若い人も入れて地域でテーマを選んで話し合うものを提出してはどうか。

問10 市議会への意見・要望等

	居住地域	性別	年齢	意見・要望
1	古川	女	60代	必ず各家庭にパソコンがあるとは限らない。
2	古川	男	70代	コミュニティセンターは4～5カ所あるが、志田東部コミュニティセンターだけエアコンが設置されていない。
3	古川	女	60代	今問題になっている質問に的確に返答していただいた。
4	古川	女	60代	初めて参加しました。機会があればまた参加したいと思いました。
5	古川	男	60代	市内中心型の政策より、農業中心の地域に注力した政策を願いたい。
6	古川	男	スファルト	高倉小学校の存続について地区振、区長会の意見をまとめ提案したい。
7	田尻	男	同なもの	田尻の会場は3会場でお願いしたい。
8	田尻	男	70代	財政が厳しい折ですが、大崎東部地域に何をすべきかを、各地元の議員さん方の考えをお願いしたい。
9	古川	男	70代	もっと分かり易く手短かに話してほしい。
10	古川	女	70代	横道にそれた質問ばかりでした。
11	古川	男	60代	開始時間を30分早めていただきたい。
12	古川	女	50代	質問に対してきちっとした答えがなく物足りなかった。我々の意見を聞くだけでは実行されにくいと思う。
13	古川	男	70代	公的な議会報告・意見交換だけでなく、私的にも機会を作っていただきたい。
14	古川	男	60代	区長の地域要望は別に機会があると思うので、そちらでお願いしたい。
15	古川	男	60代	報告書の取りまとめご苦労様です。できるだけ読んで参考にします。
16	古川	男	70代	特定の地域の代表ではなく、全市域について責任を果たす議員の集まりとなってほしい。
17	古川	男	60代	市民、行政、市議等との討論会を開催していただければ、面白いまちづくりになると思う。
18	古川	男	60代	大変率直な話し合いができた。
19	松山	男	40代	参加者が少なくてすみません。地域として残念です。
20	鹿島台	未回答	70代	大崎市に住んで良かった、住みたい大崎市を作してほしい。雇用も大切なので大企業を大崎市へ。
21	鹿島台	男	60代	個々の質問に対して誠実に回答する姿はとても良かったと思う。
22	鹿島台	男	60代	今回は女性の参加が見られないので、女性参加が多くなる取り組みを一考しては。
23	古川	男	50代	調査等をして早く実現できるよう頑張ってください。
24	古川	男	50代	要望会にならないような工夫がもう少し必要ではないでしょうか。
25	松山	男	70代	生活環境の中で松山近辺の道路状況が非常に悪い。定期的に補修工事をやってほしい。 コスモス道路の雑草により景観が非常に悪いので早く改善してほしい。
26	松山	男	60代	志田地区の議員様方、体に気を付けて日々頑張ってください。お疲れ様でした。
27	岩出山	男	70代	少子化による人口減少は多面的に大変なことになっています。いろいろな面での対策を。
28	田尻	男	80代以上	ラジオ体操の朝の放送をもう一度考えてほしい。
29	鹿島台	男	50代	議会中継が見にくいときがある。
30	鹿島台	女	30代	今回の議会報告会は、提言用紙やアンケートもあり良いなあと感じました。議会のライブ中継もたまに見ておりますが、見れるということを知らない方が多いです。議会報告会の存在も幅広く知ってもらいたいたくさんの世代が集まるような会となるよう、呼びかけが必要かと思っております。

居住地域	性別	年齢	意見・要望	
31	古川	男	60代	切実な問題を聞くことができず勉強になりました。
32	古川	男	40代	まずは市民を含めて安心・安全に暮らすことのできる市にするため、できることは一つ一つ確実にしていただきたいと思えます。何か起きてからでは遅いと考えております。
33	古川	男	80代以上	非常に活発に活動していると思えます。
34	古川	女	40代	防災について、もっと深く話せる機会を作ってほしい。できれば少人数で座談会形式でやってほしい。
35	古川	女	40代	参加者の質問に対しての意見ですが、よく調べているように七門しているが、あれ？と思うことがたくさんありました。自分のいいことだけ都合のいいことばかり質問する参加者に嫌気とレベルの低さにつながりました。
36	古川	女	40代	防災士認定講座資格補助を含めて、市内での取得講習会等の検討をしてほしい。民間資格に受講料が高すぎる。
37	古川	男	50代	あらかじめ質疑の案件を市のサイト等で募っておけばいいのではないのでしょうか。そのほうが議員さんが準備できるし、会がスムーズに進行するのではないかと思います。
38	古川	男	80代以上	市民バス運行開始から今月末で10か月が経過しますが、この度の議会報告・意見交換会では、この間の運行状況については資料を基にした説明があり、大変分かり易い内容となっております、参考になりました。 しかし、資料の中で不足ではなかったのかと思うのは、運行計画を立てる際の予想計画があったと思えますが、まだ10か月でするのでその数値はまだだったのか、1年後の時期に出されるのかを知りたいと思いました。
39	古川	男	70代	集落内の交流の一助に、集落活性化のため、あるいは世代間交流のためにも、議員2人班位で集会所を回っていただければ幸いです。
40	古川	女	60代	前年度に出た要望等が1年間でどうなったのか、結果報告も必要と考えます。
41	古川	女	60代	今回は意見交換中に寝ている議員さんはいませんでしたので安心しました。回答として即答できないのは分かりますが、では、いつ回答されているのか、個人的に回答しているのでしょうか。
42	古川	女	70代	開催開始時間は6時30分がいいと思えます。
43	古川	男	60代	議会の夜間開催を提案します。
44	古川	男	60代	議会中継の放送をうまく受信できる時とできない時がある。また、防災メールの話が出たが登録の仕方が分からない。登録できない人はたくさんいると思う。
45	古川	男	60代	議会報告会の開催日について参加環境を考慮するなら、平日夜間開催が好ましい。
46	岩出山	女	50代	議会だよりだけでは分からない細かいところを聞くことができ、参加して良かったと思えます。次回も参加し、生の声を聞きたいと思えます。
47	古川	女	40代	託児サービスがあると若い人たちももっと参加しやすいと思えます。
48	古川	男	60代	図書館が開館し、いままでの努力に敬意を表します。ますます発展させてください。ただ、複合施設としてのことについては、まだ不備が多いようです。 研修室4ではなく創作室にしてください。
49	古川	男	60代	水道民営化の件について勉強したい。
50	古川	男	60代	今後とも市政発展のため尽力いただきたい。
51	古川	男	70代	子供の独語が気になりなので注意喚起が必要ではないか。
52	古川	男	60代	若年層、子育て世代の市政に関しての議員との意見交換の場が必要。サイレントマジョリティの声をどう拾うか。

居住地域		性別	年齢	意見・要望
53	古川	女	30代	・古川の公園の遊具、トイレなどの整備と、新しい公園を作ってほしい（トイレホルダーが壊れてきていたり、おむつ替えシートがないトイレはつけてほしい）。 ・幼児から小学生向けの遊具を増やしてほしい。例えば、荒雄公園のうんていが大人でも大変な高さ、角度だったりするので、遊具の見直しをしてほしい。また、保護者が座ってお茶を飲めるようなベンチの設置など、子育てに優しいまちづくりを希望します。
54	古川	女	30代	子育てに優しいまちづくりをお願いします。大幡地区に公園を作ってほしいです。その他の地区の公園も少しずつきれいに整備していただければ嬉しいです。
55	古川	男	60代	表面の話し合いで、深まった（地域での活動内容）内容まで発停していないのが残念。
56	古川	男	60代	議員のお話が長すぎるので、まとめて理解できる言葉でお願いしたい。直接市民との対話を重視していただきたいのと同時に、市民の質問時間が少ないので、質問時間をある程度設けていただきたい。
57	古川	男	60代	市内を活性化させるために、文化交流、イベント等を行ってほしい。
58	古川	男	60代	意見を発言する人と、それに対しての議員さんの答えをもっと分かり易く簡潔に答弁するように工夫してほしい。
59	古川	男	60代	文化面で加美町の中新田と対応しては。バッハホール、虎舞、祭りなど、古川より相当活性化している。
60	古川	女	60代	ゴミ置き場は地区で場所を確保しなければならないのですが、それが不可能な場合、遠くでも我慢しなければならないのでしょうか。仙台などでは、道路の所々に置き物を設置しているようです。特に冬は高齢化が進み大変です。歩いて持って行ける距離ではありません。
61	古川	女	60代	初めて参加させていただきましたが、皆さんは市民のことをよく考えています。これからも勉強させていただきます。
62	古川	男	60代	大崎市の発展のためにご尽力ください。
63	古川	男	70代	何かと話しやすいので、できれば地元の議員の参加を。
64	古川	男	70代	できれば回数を増やしてほしい。
65	古川	男	60代	大崎管内での子供のいじめはないのか。 防災教育について小学校、中学校に積極的に取り組んでいくことが必要である。
66	古川	男	60代	古川第四小学校の古川バイパス側の入口交差点の信号は時差式にしてほしい。
67	古川	男	50代	毎年2回くらいあったほうが良い。
68	古川	女	50代	若者も政治に関心が持てるようなコーナーがあると、投票率も上がり、若者がまちづくりに参加するきっかけになれば。
69	古川	男	60代	生活道の見直し検討
70	古川	男	60代	時間は2時間位必要ではないか。 西古川地区は良い雰囲気の見聞交換会と思いました。
71	古川	男	80代以上	毎年一回くらいは必要と思う。 行政区での開催をお願いします。
72	鳴子温泉	男	60代	今後も市の発展のため努力してください。
73	鳴子温泉	男	60代	年一回くらいはこういう場を持っていただきたい。議員と話ができる良い機会です。
74	鳴子温泉	男	60代	開催回数を多くしてください。
75	鳴子温泉	男	60代	会場にマイクを用意すること。
76	鳴子温泉	男	80代以上	地域では働くところがなく、遠くに出て働くしかなく、また、地域の商店大変な戦いをしている。 地域に働くところをと呼びかけても企業は遠くて望まず、どうすれば良くなるのか、皆で話し合い考えようと思う。この頃は隣とも話し合いの場が遠くなった気がする。